

# 会 報

第143号  
(2000年4月)



関西ハーモニカ連盟

KANSAI Harmonica Association

関西ハーモニカ連盟  
会報 第143号(2000年4月号)

発行部数 350 毎年4, 7, 10, 1月に発行(送付はそれぞれ前月中下旬)

関西ハーモニカ連盟 組織 2000/1月末日現在

理事長 仲村 眞 〒545-0005 大阪市阿倍野区三好町2-6-10  
☎06 6624-5606 FAXも同じ

副理事長兼事務局長

田中 祥雄 〒610-1127 京都市西京区大原野上里鳥見町14-20  
☎075 331-1033 FAXも同じ

副理事長兼編集局長

吉村 則次 〒591-8008 堺市東浅香山町3-104-5-201  
☎0722 51-9398 FAXも同じ

事業部長 飛田 保雄 〒611-0031 宇治市広野町寺山17番地の79  
☎0774 41-6568 FAX 0774 43-3789

研修部長 白鳥 達夫 〒577-0842 東大阪市大連東2-9-12  
☎06 6728-7951

技術部長 宇佐美 進 〒573-1155 枚方市招提南町2-7-15  
☎072-857-2077 FAXも同じ

組織部長 大石 喜一郎 〒567-0074 茨木市新郡山2-31-35  
☎0726 41-2087 FAXも同じ

会計部長 後藤 貞男 〒596-0005 岸和田市春木旭町36-17  
☎0724 41-0552 FAXも同じ

会計監査 織田 太郎

常任顧問 酒井涼爾、吉森正隆、平口謙二、板村忠重

特別顧問 森本恵夫、齋藤寿孝、徳永延生、和谷泰扶

部長・局長を除く常任理事(五十音順)

新井善久、今井康郎、入江章次、岡村貞彦、楠 陽児、筒井松太郎、

寺村安雄、村上浩一、村田 潤、吉見 治、吉見 忠

理事(五十音順)

青木聡、新井尚子、姉川敏彦、井上純一、梅田恒弘、金川一、神戸栄一郎、

木谷悦子、久保田隆、小林由美子、田代敏胤、谷口昌子、出村佳津男、

中川敬一、中西康四郎、榎崎義男、西田幸司、西本豪介、畑婦美子、吹上晴彦、

藤本勇、保理江元子、松川義明、水井一雄、宮本一男、村上博昭、屋嘉比盛行、

山村信彦、渡辺 昇、和谷篤樹

入会のご案内

入会費1000円、年会費(1-12月)個人会員5000円、地域外会員5000円、  
賛助会員(業者)10000円

ハーモニカが好きなたなら、吹くかた吹かないかた、上手なかた下手なかた、  
上手になりたいかた、ニュースだけほしいかた、どなたでも入会できます。関西  
地区以外のかたは「地域外個人会員」となります。入会金と年会費をお近くの郵  
便局から次の指定振替口座に振り込みください。振込払込票の通信欄に「入会申  
込」と記入してください。会員名簿(氏名、住所、電話番号)は公表いたします。

郵便振替口座 00950-6-115527 加入者名 関西ハーモニカ連盟

年度途中入会の方には、当年度(4月号~1月号)のバックナンバーを  
お送りします。入会に関するお問い合わせは、上記の組織部長へ。

関西ハーモニカ連盟 会報 2000/4月号 目次

表紙 若き日のラリー・アドラー	編集局	3
裏表紙 坊や、あれがハーモニカよ!	編集局	7
平成12年度 定期総会ご報告、改正後の連盟規約全文	理事	8
今年度新役員名	理事	11
平成11年度決算報告及び12年度予算	会計部	13
ハーモニカ・カレンダー (行事の実績と今後の予定)	編集局	50
写真ニュース =コンサート、総会、会員の活動、等々=	編集局	17
2000/3/24 伊丹市主催ハーモニカコンサート	事業部	17
第3回西日本コンテストは7/23(日)開催、応募要領は同封別紙	事業部	19
第4回アジア太平洋大会は、厚木市で2002/7/30~8/4!!	編集局	20
4~8月研修会のお知らせ	研修部	21
討論会「ハーモニカ教室のありかた」開催	編集局	22
今年度の会報の発行予定	編集局	
自由参加、ピクニック・コンサート開催(5/14浜寺公園)	梁木進/吉村則次	
アジア太平洋大会 (韓国ソウル8/1~4) 及び		
国際ハーモニカ祭り(イギリスボーンマス9/7~10)の詳細	編集局	23
とっておきの話 [16] 日本レコード大賞を受賞して 特別顧問	森本 恵夫	25
故、上本洋氏 (常任理事) をしのぶ	理事長	27
ハモオケのお誘い いっしょにカラオケでハーモニカを吹こう	梁木 進	28
<b>会員及び各団体の活躍</b>		
宇治ハーモニカスクール10周年記念コンサート(新聞記事)	飛田 保雄	29
期せずして大合唱が!!	関西Hポップス	30
千里ロビーコンサート、堺女性大学教養講座で演奏とトーク	吉村 則次	31
みんなのハーモニカコンサートを終えて	関西Hポップス友の会	32
大石昌美先生と韓国ハーモニカ連盟を訪問	梁木 進	33
大石昌美先生が南風ハーモニカサークルを指導 (1999/11/7)	南風Hサークル	35
垂水ハーモニカ友の会発足!	村上 浩一	36
NHK神戸文化センター、いきいきの郷慰問演奏	村上 浩一	37
レターボックスー皆さんからのお便りー	編集局	38
<b>ハーモニカ今昔</b>		
==西日本ハーモニカ・器楽コンクール、その後==	姉川 敏彦	39
==西日本ハーモニカコンクールの思い出==	池田 輝樹	42
==複音とクロマチックの論争が、かってあった==	吉村 則次	42
==ハーモニカ界のマエストロから学ぶこと==	姉川 敏彦	43
ハーモニカの効用について (特に教育現場におけるもの)	池田 輝樹	46
数字譜は素晴らしい	入江 章次	47
ハーモニカ持って寄ってこーい (ハーモニカ教室案内)	入江 章次	49
ハーモニカ振興会、指導員資格審査試験合格、おめでとうございます	入江章次	50
コンサート・コンサート (あつぎハーモニカコンサート)	吉村 則次	51
新しいハーモニカCD	吉村 則次	52
会員異動のお知らせ	組 織 部	53
音楽ってなーんだ	入江 章次	54
有線放送のクロマチック・レッスン、J-9チャンネルで	編集局	55
ハーモニカ名刺はいかが	吉村 則次	56
佐秀会関西支部連合会主催コンサートは7/2大和高田市で	編集局	35
クロマチックが多い中部H連盟	編集局	35
「ハーモニカ四季報」発売、ホーナーミレニアムモデル発売	編集局	46
<b>同封物</b>		
3/24金 伊丹市主催コンサートのチラシ		
第3回西日本ハーモニカコンテスト応募要綱		
佐秀会関西支部連合会主催ハーモニカコンサート出演者募集		
F I H主催ハーモニカコンテスト応募要領		

## 平成12年度 定期総会報告

関西ハーモニカ連盟  
事務局 長

平成12年1月10日 午後3時より大阪市西区の“徐園”にて開催されました。

仲村理事長より挨拶のあと、次の事が決まりました。

平成11年度の事業報告として

事務局長より、常任理事会の開催 連盟の運営などの協議で6回、

ハーモニカ祭り開催実行委員会打合せに3回、

規約改訂委員会が1回 開催しました。

組織部長より、会員異動の報告

平成11年度 新規加入者27名 退会者18名 年度末会員数226名

事業部長より、事業報告 楽器工場見学会は、先方の事情で実施出来なかった事をお詫びと

平成11年10月24日大津市民会館にて関西ハーモニカ祭りを開催し、

長時間に亘ったが ソロ47名とアンサンブル37組が熱演しました。

研修部長より、研修会の開催を今年は4回開催しました。

編集局長より、会報の発行について 年4回発行等報告がありました。

規約改訂委員より、個人会員を関西2府4県に在住する者とそれ以外の地域外個人会員

に分け、総会の議決権及び役員を選任について制限を設け、規約の改正  
をしました。

理事全員改選の件は、全役員改選期に当たり、別記の理事が承認されました。

新しく理事には姉川敏彦氏、出村佳津男氏の2名

常任理事には筒井松太郎氏、寺村安雄氏が事業部長補佐として加わられました。

平成11年度決算報告書と平成12年度予算案は会計部長より説明があり、

いずれも承認されました（別記に掲載）

平成12年度事業計画は、事業部長・研修部長より説明があり、次の事が開催されます。

事業部長 3月24日(金)伊丹市主催ハーモニカコンサート 於；伊丹 アイワニッパホール

7月23日第3回西日本ハーモニカコンテスト於；宇治市生涯学習センター

10月7～8日 関西ハーモニカ祭り 於；堺市 「サンスクエア堺」

研修部長 研修会を4月から隔月に（4/3, 6/5, 8/7）その他ハーモニカの修理について  
開く予定です。

以上

- 第1章 名称及び事務所**
- 第1条 (名称) 本団体は、関西ハーモニカ連盟(以下本連盟という 英語名 KANSAI Harmonica Association (略称 KHA))と称する。
- 第2条 (事務所) 本連盟の事務所は、理事長宅に置く。
- 第2章 目的及び事業**
- 第3条 (目的) 本連盟は、ハーモニカの普及発展と会員相互の親睦を図ることを目的とする
- 第4条 (事業) 本連盟は、前条の目的達成のため次の事業を行なう。
1. ハーモニカのコンサート等の開催
  2. ハーモニカ研修会並びに親睦会の開催
  3. ハーモニカ関係諸団体との交流および共同企画事業の推進
  4. 会員の加盟する団体の主催するコンサート等の後援
  5. ハーモニカ演奏技能等の指導
  6. 会報の発行
  7. その他、ハーモニカ音楽の普及発展に必要な活動
- 第3章 会員**
- 第5条 (会員) 本連盟は、ハーモニカを愛好する個人会員(関西2府4県に在住する者)と地域外個人会員(前記地域以外の者)及び賛助会員によって構成される。
- (会員権利の制限) 2. 前記の地域外個人会員は第4章、第9条(役員を選任)の役員に選任される権利を持たない
3. 前記の地域外個人会員は第5章、第11条(会議)会議を傍聴することは出来るが、議決権はないものとする。
4. 本連盟の会員は、会費納入の義務をはたし、本連盟の事業に積極的に参加するとともに、ハーモニカ愛好者として品位の向上に務めるものとする。
- (資格の喪失) 5. 本連盟の会員資格等は、継承できない。
6. 会員は次の場合は、会員の資格を失う。
- ①本連盟の当年度の会費を、当年度3月末迄に納入しない場合。  
但し、途中入会者はこの限りではない。
  - ②本連盟の名誉を著しく傷つける行為があった場合で、常任理事会で決議された場合。
- 第6条 (賛助会員) 本連盟を後援しようとする法人等は、賛助会員となることができる。
- 第7条 (入会) 本連盟に入会しようとする者は、入会申込書に入会金を添えて申し込むものとする。
- 第4章 役員及び役員の職務**
- 第8条 (役員) 本連盟に次の役員を置く
1. 理事長 1名
  2. 副理事長 若干名
  3. 常任理事 若干名
  4. 理事 若干名
- 役員の任期は、2年とする。補欠により選任された役員の任期は他の役員と同じとする。
- 第9条 (役員を選任) 役員を選任は、次による。
1. 理事は、総会に於いて選任する。
  2. 常任理事は、理事会の互選による
  3. 理事長、副理事長は、常任理事の中より選任する。
  4. 理事の運営部会の担当は、常任理事会で決定する。
- 第10条 (役員職務) 本連盟役員職務は、次の通りとする。
1. 理事長は、本連盟を代表し、総会、理事会、常任理事会の議長を務め、運営部会を統括する。
  2. 副理事長は、理事長を補佐し、理事長事故あるときは、これを代行する副理事長は運営に関し、局長又部長を兼務する。
  3. 常任理事は、それぞれの、部・局・委員会の運営の任に当たり、諸案件を審議する。
  4. 理事は、理事会に出席し、総会に上程する議案を審議する。

## 第5章 会議

- 第11条（会議の招集）本連盟の会議は、総会、理事会、常任理事会とし、理事長がこれを招集する。  
2. 総会は、会員の出席者によって成立する。  
3. 総会の決議は、出席者の過半数の賛成により議決される。ただし賛否同数の場合は、議長の決定による。  
4. 規約の改正は、総会出席者の 2/3以上の賛成により議決される。
- 第12条（総会の招集）定時総会は、毎年1回、原則として1月に招集し、臨時総会は必要に応じて招集する。
- 第13条（会議の招集）行事運営のための理事会、常任理事会、運営部会は、必要に応じ、その都度招集する。又、必要に応じ重要行事を計画推進する委員会を設ける
- 第14条（決議事項）第11条の会議は、次の事項を決議、担当ないし実行する。  
総 会 規約の変更、理事の選任、事業計画、予算、収支決算の承認その他重要事項の決議。  
理 事 会 総会に上程する議題の審議、事業計画の実施に関する重要な事項。  
常任理事会 事業計画に関し細部にわたる事項。  
運営部会・委員会 特定の事業に関する計画、審議、実行。

## 第6章 会計

- 第15条（収 入） 本連盟の運営は、会費及びその他の収入を以て行なう。
- 第16条（会 費） 本連盟の年会費は次の通りとする。  
個人会員・地域外個人会員 年額 5,000円、 賛助会員 年額 10,000円
- 第17条（入会金） 本連盟の入会金は 1,000円とする。
- 第18条（会 計） 会計部長は、毎年会計年度終了後、決算を行い、収支報告書を作成し、会計監査の監査を受けた後、理事長に提出し、理事長はこれを定期総会に提出し、その承認を得なければならない。
- 第19条（会計年度） 本連盟の会計年度は、1月1日より同年12月31日までとする。

## 第7章 顧問

- 第20条（顧 問） 顧問、常任顧問、特別顧問は、会員の中から理事が推薦し、常任理事会の承認を得るものとする。（総会の承認は→総会へ報告事項となる）  
顧問は、本連盟の運営に関し諮問に応じ、理事会、常任理事会等の会議に出席して、意見を述べることができる。

## 第8章 弔慰金

- 第21条（弔慰金） 3年以上会員であった者で、当年度会費を納入している者が死亡したときは、弔慰金として 5,000円を贈る。

## 第9章 規約の変更

- 第22条（規約の変更） この規約の変更又は改定する場合は、総会の決議を得なければならない。
- 第23条（その他） この規約にない事例で運営に問題が生じる恐れがある場合は、常任理事会で協議決定する。  
また、この規約にない、本連盟の組織及び運営については細則による。

## 付 則

1. 本規約は平成2年1月27日より実施する。
2. 平成4年1月15日一部改正
3. 本連盟は、昭和45年6月結成の関西ハーモニカ連盟の総ての権利義務を継承する。
4. 平成8年1月14日一部改正
5. 平成9年1月15日一部改正
6. 平成10年1月15日一部改正
7. 平成11年1月15日一部改正
8. 平成12年1月10日一部改正

付 則

1. 本規約は平成2年1月27日より実施する。
2. 平成4年1月15日一部改正
3. 本連盟は、昭和45年6月結成の関西ハーモニカ連盟の総ての権利義務を継承する。
4. 平成8年1月14日一部改正
5. 平成9年1月15日一部改正
6. 平成10年1月15日一部改正
7. 平成11年1月15日一部改正
8. 平成12年1月10日一部改正

参 考 会議と構成員

	総 会	理事会	常任理事会
理事長・副理事長	○	○	○
常 任 理 事	○	○	○
理 事	○	○	X
個人会員	○	X	X
地域外個人会員	X	X	X
顧 問	○	◇	◇

- ◇＝出席して意見を述べる事が出来る、決議には参加出来ない。  
 ×＝傍聴することが出来る、求められた場合意見を述べる事が出来る。  
 決議には参加出来ない。

細 則

第10条の本連盟運営に関する部・局の構成と主な職務は次の通り。

又、それぞれの長は”常任理事”の中より選任する。(第9条4)

事務局、事業部、編集局、研修部、技術部、組織部、会計部、会計監査及び必要に応じ特設する委員会

事務局 会議開催の通知、ハーモニカ事業後援の手続き、関係団体との連絡/交流、広報活動

事業部 コンサート・コンテストの開催、演奏/親睦会等事業の企画

編集局 会報の発行

研修部 ハーモニカ演奏技術・編曲知識等の研究会/講習会の実施

技術部 ハーモニカ演奏のPA技術・メンテナンス技術に関する事項

組織部 会員との窓口・会員拡大の推進、会員異動の把握(会員名簿の管理・会員証の発行)

会計部 金銭の出納管理、会計簿の記帳、財務管理、資産管理、予算の作成、総会への決算報告

会計監査 会計の監査及び監査結果の総会への報告

第5条の関西2府4県とは、大阪府、京都府、滋賀県、兵庫県、奈良県、和歌山県をいう。

関西八一七二力連盟 2000年度 役員名 平成12年 1月10日

役職名	氏名	役職名	氏名
理事長	仲村 眞		

副理事長	田中 祥雄
	吉村 則次

常任理事

事務局長	田中 祥雄	事務局長補佐	新井 善久
------	-------	--------	-------

編集局長	吉村 則次	編集局長補佐	今井 康郎
		"	入江 章次
		"	楠 陽児
		"	吉見 治
		"	吉見 忠

研修部長	白鳥 達夫	研修部長補佐	村上 浩一
------	-------	--------	-------

事業部長	飛田 保雄	事業部長補佐	筒井 松太郎
		"	寺村 安雄

技術部長	宇佐 美進
------	-------

組織部長	大石 喜一郎	組織部長補佐	岡村 貞彦
------	--------	--------	-------

会計部長	後藤 貞男	会計部長補佐	村田 潤
------	-------	--------	------

会計監査	織田 太郎
------	-------

理事

青木 聰	新井 尚子	姉川 敏彦
井上 純一	梅田 恒弘	金川 一
神戸 栄一郎	木谷 悦子	久保田 隆
小林 由美子	田代 敏胤	谷口 昌子
出村 佳津男	中川 敬一	中西 康四郎
檜崎 義男	西田 幸司	西本 豪介
畑 婦美子	吹上 晴彦	藤本 勇
保理江 元子	松川 義明	水井 一雄
宮本 一男	村上 博昭	屋嘉比 盛行
山村 信彦	渡辺 昇	和谷 篤樹



平成11年度 一般会計 決算報告

2000/1/10

関西ハ一モニカ連盟

会計部長 後藤貞男

自平成11年1月1日 至12月31日

円

内訳	予算額	決算額	差引増減
前年度より繰越額	423,803	423,803	
<b>(収入の部)</b>			
会費収入 222名+3社(内3名退会者分)	1,120,000	1,140,000	20,000
入会金 37名	25,000	37,000	12,000
受取利息		2,037	2,037
雑収入		10,000	10,000
合 計	1,568,803	1,612,840	44,037
<b>(支出の部)</b>			
機関誌制作費	880,000	807,215	72,785
事務費			
総会費用	30,000	21,960	8,040
理事会費用	160,000	135,860	24,140
事務局費用	80,000	98,671	-18,671
交際費 (慶弔金及びお歳暮)	25,000	15,290	9,710
合 計	1,175,000	1,078,996	96,004
差引金額(繰越金)	393,803	533,844	140,041

平成11年度 費用明細

費用内訳	予算	金額
機関誌費用		
会報印刷代	620,000	539,550
発送費用	230,000	203,060
通信費及び事務費用ほか	30,000	64,605
	880,000	807,215
総会費用		
返信ハガキ代	20,000	11,000
印刷コピー代	10,000	10,960
	30,000	21,960
理事会費用		
運営及び事務費用	30,000	25,900
通信費(切手、はがき代)	40,000	7,960
常任理事行動費	90,000	102,000
事務局費用	160,000	135,860
通信費(切手及び電話代)	50,000	61,850
文房具その他事務費	30,000	36,821
	80,000	98,671
交際費(慶弔金等)	25,000	15,290

大津市民会館 関西ハーモニカ祭り収支  
実施日:平成11年10月24日

収入の部		1999/12/31	
内訳	予算額	決算額	
出演者分担金			
ソロ	180,000	288,000	
デュエット	16,000	40,000	
小アンサンブル	150,000	165,000	
大アンサンブル	240,000	440,000	
広告収入	124,000	207,000	
雑収入(斉藤先生お祝い)		10,000	
合計	710,000	1,150,000	

資産内訳

2000/1/10  
関西ハーモニカ連盟  
会計部長 後藤貞男

内 訳	金額	内容	金額
一般会計(郵便局)	1,346,602	平成12年度会費前受金	393,000
" 現金手許在高	104,603		
		※特別会計	732,821
		平成8年度ハモ祭り残高	(231,615)
		平成9年度ハモ祭り残高	(69,787)
		平成10年度ハモ祭り残高	(67,740)
		平成11年度ハモ祭り残高	(363,679)
H12年関西ハーモニカ祭り仮払	208,500	本会計次期繰越金	533,884
合 計	1,659,705	合 計	1,659,705

支出の部

内訳	予算額	決算額
会場費用		
大ホール使用料	94,500	94,500
リハーサル室費用	10,500	10,500
設備・人件費等	230,800	227,126
当日追加費用		38,528
小会議室借用料		1,540
プログラム印刷費	122,000	126,905
看板制作費	40,000	39,000
司会者人件費	70,000	70,000
来賓演奏謝礼	100,000	100,000
受付手伝い謝礼		7,000
ポスター制作費	10,000	10,000
関係者食事代	26,000	17,600
コピー代		2,690
郵送費		10,460
その他		9,472
打ち合わせ・調査費用等		21,000
合計	703,800	786,321

差引残高	6,200	363,679
------	-------	---------

上記の通り相違ありません。  
平成12年1月10日

関西ハーモニカ連盟  
会計部長 後藤 貞男

精査の結果 上記の通り相違ないことを確認しました。

平成12年1月10日

関西ハーモニカ連盟  
監査役 山村 信彦

平成12年度 一般会計 予算案 関西ハーマニカ連盟

(自 平成12年1月1日 至 平成12年12月31日) 会計部長

2000/1/10

単位:円 後藤貞男

内 訳	予算額	前年度実績
前年度より 繰 越 額	533,844	423,803
(収入の部)		
会費収入 244名+3社	1,250,000	1,140,000
入会金 25名	25,000	37,000
受取利子	2,000	2,037
雑収入		10,000
合 計	1,810,844	1,612,840
(支出の部)		
機関誌印刷費	880,000	807,215
事務費		
総会費用	25,000	21,960
理事会費用	310,000	135,860
事務局費用	26,000	98,671
交際費(慶弔金及びお歳暮)	75,000	15,290
合 計	1,316,000	1,078,996
差 引 金 額	494,844	533,844

費用内訳	金額	合計
機関誌費用		
会報印刷代 4回発行	820,000	
発送費用	230,000	
通信費及び事務費用他	30,000	880,000
総会費用(事務局)		
返信切手はがき代	15,000	
印刷コピー代	10,000	25,000
理事会費用		
運営及び事務費用	30,000	
通信費・事務費	70,000	
活動費	84,000	
常任理事行動費	126,000	310,000
事務局費用		
通信費(切手及び電話代)	16,000	
事務費コピー代	10,000	26,000
交際費		
慶弔金及びお歳暮	75,000	75,000



# ＝＝ハーモニカカレンダー＝＝

スペースをセーブするため、ハーモニカをHと表示しています。

## 編 集 局

- 11/13 土 関西Hポップス合奏団第24回定期演奏会 大阪淀屋橋の朝日生命ホール  
(写真参照)
- 11/14 日 和谷泰扶、特殊楽器”夢の競演”京都駅ビル室町小路広場 他の演奏は二胡
- 11/16 火 エーデルソアーヴェ (宇佐美進) 枚方市津田小学校Hコンサート
- 11/20 土 浜松Hフェスティバル、小沢昭一、森本恵夫、齋藤壽孝  
徳永延生、台湾黄石トリオ、厚木チェリーズ出演 (写真参照)
- 11/23 祭 宇治Hコンサート ゲスト台湾黄石口琴合奏団等  
宇治市立公民館 (写真及び新聞記事参照)
- 11/23 祭 徳永H教室発表会及び徳永延生ライブ 心齋橋国際楽器社ホール  
出演者延べ53人。毎回増加しているようです。
- 11/27 土 宇佐美Hファミリー研修発表会 牧野公民館 特別参加 岩崎重昭氏
- 12/3 金 松田幸一Hライブ 京都トガトガ、
- 12/5 日 同 神戸異人館倶楽部
- 12/6 月 同 大阪千日前 アナザードリーム
- 12/13 月 14:00 関西Hポップス友の会 みんなのHコンサート 24人(組)が出演  
吹田市メイシアター小ホール (写真参照)
- 12/15 水 特別顧問森本恵夫、NHKラジオ第1「ちょっとひといきティータイム」に  
50分に互り出演、トークと演奏
- 12/15 水 特別顧問森本恵夫、毎日ラジオ 20:00、生放送出演
- 12/18 土 もり・けん ライブ 堺市創造空間BOX1-6
- 12/18 土 19:30~21:00 大石昌美氏 NHKラジオ第1に出演
- |      |           |     |
|------|-----------|-----|
| 666  | 第1        | NHK |
| 4.30 | いきいき倶楽部   |     |
|      | 地域で支える子育て |     |
|      | ▽中継・ボロ市通り |     |
|      | ▽ハーモニカの音色 |     |
|      | ととむに 森本恵夫 |     |
- 1/6 木 常任理事 上本洋氏 ご逝去 1/8 告別式 関係者多数参列しました。
- 1/7 金 アザレア・カルテット(神奈川県) NHK-FMで30分 9曲 放送
- 1/10 (祭) 理事会(1pm) 定時総会(3pm) 及び懇親会(5pm) (写真及び別記事参照)
- 1/16 日 和谷泰扶 横浜 神奈川県立音楽堂
- 1/17 月 西日本Hコンテスト委員会
- 1/23 日 あつぎHコンサート 特別顧問徳永延生氏出演 厚木市文化会館
- 1/27 木 和谷泰扶 東京 津田ホール
- 2/7 月 H祭り委員会
- 2/13 日 2pm 徳永延生/あらい・なおこ Hセミナー・コンサート  
大阪府立上方演芸資料館「わっは上方演芸ホール」主催 大阪府/大阪府文化事業団
- 2/14 月 吉村則次 ピアノ伴奏、むかいゆり 千里中央・ランチタイムコンサート  
よみうり文化センター1階ロビー、主催 豊中市立千里公民館  
豊中のコミュニティテレビ(有線テレビ)でも放映
- 2/22 火 10am 吉村則次 堺女性大学教養講座で2時間演奏と話  
「このすばらしいハーモニカの世界」 ピアノ むかいゆり
- 2/26 土 2pm & 7pm ハーモニクス大阪、枚方市牧野公民館コンサート  
主催 牧野公民館
- 3/12 日 2pm 特別顧問 徳永延生ライブ 名古屋スターアイズ  
主催 レインボーカルテット、後援 中部H連盟

- 3/24 金 伊丹市主催 Hコンサート 伊丹市立アイフォニックホール  
出演者、曲目等詳細は同封チラシのとおり
- 4/3 月 6:30pm 研修会 レッソンの進行状況、ソロの指導の仕方 講師 白鳥達夫  
「研修会開催のお知らせ」参照
- 4/17 月 6:30pm H祭り委員会
- 4/22 土 ハーモニクス大阪コンサート 愛媛県東予市公民館大ホール  
問、宇佐美進 0720-57-2077
- 4/29 祭 全日本H連盟総会 東京 ホテル聚楽
- 4/30 日 日本H芸術協会(佐秀会)総会 東京 銀座ヤマハホール
- 5/1 月 6:30pm 討論会「ハーモニカ教室のありかた」主催 編集局  
別ページの「研修会開催のお知らせ」と案内参照
- 5/13 土 大東市公民館祭り、吉村則次指導の大東市クロマチック教室も出演
- 5/14 日 1pm ピクニック・コンサート 堺市浜寺公園 雨天中止 参加自由  
主催 南大阪H愛好者有志 マイクあり 別ページの案内参照
- 5/28 日 4pm 徳永延生も出演、音楽のおもちゃ箱、千里よみうり文化ホール  
関西の有名ジャズプレーヤーが総出、4500円、問 06-6834-9436 トキエ
- 5/30 火 18:00 みんなのHコンサート 主催 関西ハーモニカポップス友の会  
大阪府立文化情報センター 問、0726-41-2087 大石
- 6/4 日 F I Hハーモニカコンテスト 東京神田パンセホール
- 6/5 月 6:30 研修会 ソロとアンサンブルに分けた指導の仕方 講師 白鳥達夫  
「研修会開催のお知らせ」参照
- 6/18 日 徳永H教室発表会及び徳永延生ライブ 大正区文化交流プラザ  
吉村則次指導の堺市金岡教室のアンサンブルも出演
- 6/19 月 会報7月号発行
- 7/2 日 佐秀会大阪支部連合会主催コンサート  
奈良県大和高田市文化会館さざんかホール 別ページ及び同連合会からの案内参照
- 7/3 月 6:30pm 研修会「ハーモニカ、私の方法」講師 吉村則次  
「研修会開催のお知らせ」参照
- 7/23 日 第3回西日本Hコンテスト 宇治市 同封の応募要領参照
- 8/1(火)~4(金) 会期が変更になった様子、注意  
アジア太平洋Hフェスティバル 韓国ソウルにて 別記事参照
- 8/7 月 6:30pm 研修会 五線譜から数字譜に直し方、転調の方法 講師 白鳥達夫  
「研修会開催のお知らせ」参照
- 8/11 金 H祭り 申し込み締め切り(予定)
- 8/20 日 エコーズ・グリーン六甲合同発表会  
六甲アイランド、アイランドセンター 神戸ファッション美術館オルビスホール
- 8/21 月 あらい・なおこ 東京上井草のコーヒーショップセピアにてライブ
- 8/26 土 NHC定期演奏会 東京新宿朝日生命ホール
- 9/7~10 国際Hフェスティバル (IHO主催)  
イギリスのロンドンから約150キロ南のボーンムスのインターナショナル・センターにて開催、コンテストが含まれています。別記事参照
- 9/18 月 会報10月号発行
- 10/7~8 土・日曜  
関西H祭り 堺市サンスクエアB棟ホール 募集は7月号の会報にて
- 10/22 日 第6回浜松Hフェスティバル アクトシティ浜松・中ホール
- 10/22 日 日本H芸術協会(佐秀会)コンサート 東京銀座ヤマハホール
- 11/6 月 昼 関西ハーモニカポップス合奏団 第25回定期演奏会  
吹田市メイシアター中ホール

### 2002年(平成14年)

2002/7/30~8/4 第4回アジア太平洋Hフェスティバル、神奈川県厚木市

# 写真ニュース

2000年度連盟定期総会にて  
2000/1/10 北京料理徐園



全日本学生ハーモニカ器楽連盟協会の  
創刊号からの会報(昭和30年~~)及び  
全日本ハーモニカ連盟発行の  
ハーモニカ研究(1956~57年)  
姉川敏彦氏提供、別ページの記事参照



台湾黄石合奏団

宇治ハーモニカスクール  
結成10周年記念コンサート  
1999/11/23 宇治市公民館にて



宇治ハーモニカトリオ



宇治川河畔にて懇親会



'99 11 12



クライン・ヴァルトウ・カルテット

← 中華民国(台湾)ハーモニカ連盟  
からの年賀状



中華民國口琴藝術促進會 鞠躬  
理事長 楊樹林

President of H.A.P.A, Taiwan, R.O.C.

Yang Shu-Liu

恭賀新禧  
龍年行大運





浜松ハーモニカフェスティバルにて  
台湾からのゲストと徳永延生氏、森本恵夫氏、鈴木氏



浜松ハーモニカフェスティバル 1999/11/20



特別顧問徳永延生氏  
2000/1/23あつぎハーモニカコンサートに出演



在りし日の上本洋氏  
左から、仲村、何氏(北京)、屋嘉比、故前田長男氏、吉森夫人、  
吉村、故任虹氏(北京会長)、吉森、上本洋氏  
1988/10/7北京のホテルにて

⇩ 98/3/15 読売テレビ  
「日曜はピアノ気分」  
上本洋氏(2000/1/6没)







関西ハーモニカポップス合奏団定期演奏会 1999/11/3  
朝日生命ホール



みんなのハーモニカコンサート  
1999/12/12 吹田市メイシアター



大阪クロモニー相川教室、練習風景  
後列左から、幸前勇、西川宗廣、垣見昇、井上章夫、上村義信  
前列左から、出村佳津男、久保佳代、高瀬豊一

## 第3回西日本ハーモニカコンテスト

### 事業部長

当連盟では、隔年に西日本ハーモニカコンテストを開催しておりますが、その第3回を次のとおり開催することとなりました。

◎実施日 2000年7月23日(日)

開始時刻、参加人数等は6月中旬に発行する7月号関西連盟会報でご通知します。

◎主催 関西ハーモニカ連盟

◎共催 四国ハーモニカ連盟、九州ハーモニカ連盟、岡山ハーモニカクラブ  
広島・ハーモニカン・ファミリー

◎場所 宇治市生涯学習センター 第1ホール 200席

住所 611 宇治市宇治琵琶45番地の14 電話番号 0774-22-0220

最寄駅 JR宇治駅から徒歩10分、京阪宇治駅から徒歩15分

◎申込締切日 2000年4月28日(金)。

開催要領及び応募要領は別紙に記載し、同封しております。過去2回の経験をもとに、実行委員会で検討し、公平を期するため、従来以上の詳細な実施規則を決めております。

~~~~~

## アジア太平洋大会、神奈川県厚木市で 2002/7/30～8/4!!

### 編集局

厚木市の1/18付の新聞発表によると、次のとおりです。

名称 「アジア・パシフィック・ハーモニカ・フェスティバル」(第4回)

開催日 2002/7/30火曜日～8/4日曜日

場所 「ハーモニカの街あつぎ」=神奈川県厚木市市内

主催者 厚木市及び全日本ハーモニカ連盟

問合せ 厚木市文化会館(046-225-2588)  
全日本ハーモニカ連盟(03-3802-1772)

まだ先のことで、カレンダーにマークすることもできないと思いますが、「再来年の夏」ということで頭の中に入れておいてください。また、コンテストやフリー・ステージがありますので、そのために今から準備を進めましょう。関連行事として会期中に「あつぎ鮎まつり」「花火大会」もあるそうです。(別ページに掲載の新聞記事もご参照)





## ハーモニカ討論会

### ハーモニカの教室のありかた

#### 編 集 局 長

ハーモニカを普及発展させるために、ハーモニカの教室の役割はどうあるべきか、どのような指導を行うべきか等、について、編集局主催による討論会を開催いたします。教室の指導者、生徒、あるいは教室を探しておられるかた、ハーモニカに教室は必要としないと感じておられるかた、誰でも奮ってご参加し、ご意見を出してください。

この討論会は、結論を引き出すものではなく、情報交換を行い、私はこう思うという意見を出していただき、各人がお考えいただくものです。

なお、忌憚のない意見を出していただくため、討論会の結果を会報誌上に掲載する場合は、発言者名は匿名とする予定です。

日 時 2000年5月1日月曜日 午後6時30分から9時まで  
場 所 福田診療所 2階 友遊館  
対 象 ハーモニカの指導者、生徒、これから習おうというかた、どちらでもないかた  
司 会 編集局長

#### ディスカッションの観点（ポイント）

ハーモニカを上達するのに教室に行く必要があるか。独学では無理か。

関西のハーモニカ教室は、足りているか不足しているか。

ハーモニカ教室をうまく運営するには何が必要か。それぞれの要件

生徒、指導者、世話役、場所と設備、材料（楽譜、教材）、楽器  
生徒は、どのような教室を望んでいるか。

個人指導がいいのか、団体指導がいいのか。

頻度はどれが適切か、月2回、3回、4回、延べ4時間、6時間

グループ指導の場合、適正な生徒数は何人ぐらいか。

受講料は、いくらが適切か。生徒はいくらなら払えるか。

指導者はいくら収入を得るべきか。

どうして生徒は止めて行くのか。その引き留め策は。

グルーブレッスンにおいて、中途で入る人、レベルの異なる人、遅れている人をどう扱うか。  
使用する楽譜は数字譜か五線譜か。教材（楽譜）にはなにを使うか。どうして選ぶか。みんなが知っている曲かそうでないものか。市販のものか、指導者が作成するのか。スケール練習と言われるものはやるのか。フラットの表示は、シャープかフラットか。

リズムの教え方。音の高さの教え方。

指導者の要件 指導者に音楽の知識は必要か。必要だとすればなぜ、何が必要か。

指導者は、どれだけ演奏できればいいか。

生徒は、どのような指導者と指導を望んでいるか。

楽器はなにを使っているか。それに問題はあるか。複音では従来式配列か標準配列か。

教える吹き方は、タング・ブロックか、パッカーか。

楽器が故障した場合にはどうしているか。指導者が修理をするのか、まとめて修理の取り次ぎをしているか、修理方法も指導するのか、ほっておくのか。

リズムの教え方。メトロノームを使うべきか、手拍子か。カラオケ伴奏使用の是非  
他の楽器との交流を必要とするか。そうするにはどうすればいいか。

若い人を教室に来させるにはどうしたらいいか。実施日時、実施場所、内容等

## 2000年 会報発行予定表

編集局長

| 号数  | 月        | 原稿<br>締切 | 発行日<br>月曜日 | 特別内容                                                               | 同封物                                          |
|-----|----------|----------|------------|--------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------|
| 143 | 4月号      | 2/11     | 3/13       | 理事長あいさつ<br>総会決議事項報告<br>収支決算表、予算表<br>新役員表<br>各部局年間活動計画<br>アジア、国際フェス | 西日本コンテスト募集要領<br><br>伊丹市コンサートチラシ<br>佐秀会ハモコン募集 |
| 144 | 7月号      | 5/12     | 6/19       | ハモ祭り出演者募集<br>西日本コンテスト概要                                            | ハモ祭り申込書                                      |
| 145 | 10月号     | 8/18     | 9/18       | 西日本コンテスト結果表<br>アジア大会結果表                                            | ハモ祭りプログラム                                    |
| 146 | 2001/1月号 | 11/10    | 12/11      | 総会招集通知<br>国際大会概要と<br>同コンテスト結果                                      | 年会費請求書                                       |

印刷業者への原稿送付は、締切日直後の月曜日

印刷完了納品は、発行日の前週の金曜日

### 年間行事予定と記事・同封物との関連

3/24 金 伊丹市主催ハーモニカコンサート

7/2 日 日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会ハーモニカコンサート

7/23 日 第3回西日本ハーモニカコンテスト

8/1~4 アジア太平洋ハーモニカフェスティバル 韓国 ソウル

9/7~10 国際ハーモニカフェスティバル イギリス ボーンマス

10/7~8 関西ハーモニカ祭り 募集 7月号 プログラム 10月号に同封

研修会(研修部) 毎号に次の3カ月分の予定を掲載する。

懇親見学旅行等(事業部)

### 編集の方針

会報は、規約第3条の規定する当会の目的であるハーモニカの普及拡大及び会員の親睦を達成する一つの大きな重要な手段と考える。

当連盟の活動及び会員の活動(他地域での活動を含む)の記述を中心とする。

当連盟会員に関係すると思われる全国的あるいは世界的な行事も掲載する。

当連盟の活動を他の地域へ知らせることをも会報の目的とする。

### レギュラー記事

ハーモニカカレンダー(ハーモニカ行事の記録及び予定)

レターボックス(会員等からの便り)

会員の異動

写真ページ

投稿記事

|                                                                                  |
|----------------------------------------------------------------------------------|
| 会報発行日(月曜日)<br>は、会報を封入する日。<br>発送はその翌日(火曜<br>日)、したがって会員<br>への到着は、水曜日か<br>木曜日になります。 |
|----------------------------------------------------------------------------------|

### その他

演奏技術向上のための記事、ハーモニカそのもの(ハード)の知識、音楽の知識

# 自由参加！屋外ピクニック・コンサート 5 / 14 日曜日、堺市の浜寺公園で

梁木 進 / 吉村 則次

有志主催により、次のとおり屋外ステージで、ハーモニカ・コンサートを開きます。

日ごろコンサートに参加してないかたも、気軽にご参加ください。

できれば1週間前までに、下記主催者へ事前申し込みを行ってください。ただし当日の飛び入りも大歓迎です。プログラムなし。費用は、会場借り賃の一部としてソロ及び3人まで300円、3人を超えるグループ1000円を負担いただきます。

屋根はありませんが、一応コンクリートの屋外ステージです。したがって雨が降ったら中止。客席は芝生です。必要なかたは、シートや日傘をご持参ください。

食べ物、ビール等を持参のうえ、来たいときに来て、演奏したいときに演奏して、帰りたいときに、後片付けをして、お帰りください。

「ぼど」等のミニコミ誌、堺市のケーブルテレビ、連盟その他の会報にも宣伝しますので、多くのかたが聞きに来られると思います。ハーモニカのよさ、楽しさを広く知らせるのにはいい機会だと思います。

マイク2個、マイクスタンド2個、ミキサー、スピーカー2個、楽譜立て1個を準備します。カラオケも可能ですから、テレコ、MDプレーヤーを持ってきてください。接続コードは準備します。

事前に曲名をお申し付けいただければ、カラオケテープを準備します（カラオケは第一興商のノーマルのキーのみですので、自分で持って来られるほうが安全かと思います。）

アンサンブルのかたは、各自楽譜スタンドと紙ハサミ（風で楽譜が飛びますので）をご持参ください。

日時 2000/5 / 14 日曜日 午後1時～5時 演奏する人がなくなったら終了。

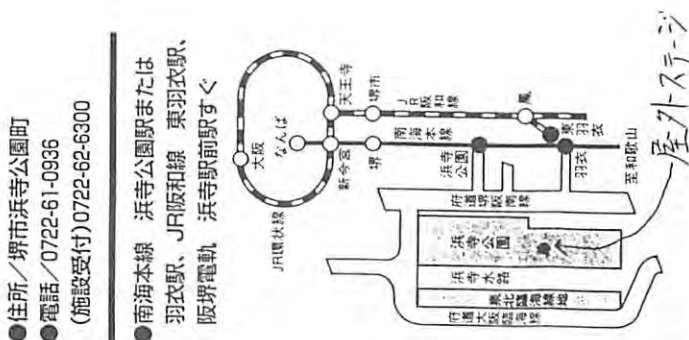
場所 堺市の浜寺公園の下の図の場所(公園事務所の電話は0722-62-6300)

最寄り駅 南海本線浜寺公園駅、羽衣駅、JR(阪和線鳳乗り換え)東羽衣駅  
阪堺電軌(路面電車)浜寺駅前

主催者代表(申し込み先)

梁木 進(TEL 0722-85-7302、0722-86-4889 FAX 0722-86-4890)

吉村 則次(TEL及びFAX 0722-51-9398)



# アジアパシフィック大会（ソウル）及び 世界大会（イギリス、ボーンマス）

編集局長

今年は、掲題の2件の国際大会が行われますが、その詳細は、2/7日現在、私のほうで判明しているのは次のとおりです。

## 第3回アジア・パシフィック大会（ソウル）

会期 8/1（火曜日）～4（金曜日）（注） 4日間

（注）会期については、すでに3度変更があり、前号では「全日本ハーモニカ連盟への99/10月のFAXによると8/20～23に変更になったとのこと。韓国H協会会長からの文書による通知なので、これが確定期日と思われまます」とお知らせしましたが、さらにまた今回変更になった様子。今回は会場や内容も次のとおり通知がありましたので、確定なのかも知れません。全日本H連盟への確認もありました。

時間割は、1日の10amからのレジストレーション及び開会式から4日の夜の閉会式までフルに4日間です。

場所 ソウル

ソフィテル・アンバサダー・ホテル\*（日本の観光案内書にも載っています。）

主催者 KHA (Korea Harmonica Association) 関西H連盟(KHA)ではありません。

内容

コンテスト トレモロ、クロマチック、ダイアトニック、シングル、3～5人  
小合奏15人以上、大合奏30人以上

いずれも13歳以下と14歳以上に分けられている。

日程表によると、4～6人、7～14人、15人以上に分けられている。

演奏会 2日と3日夜 ガラコンサート、演奏者不祥

セミナー トレモロ、クロマチック、ダイアトニック

参加費 コンテスト参加者(大人) 160,000w(ウォン) \*100w=9.42円(2000/1/28)

コンテスト参加者(ユース)100,000w

以上の料金には、ガラコンサート、イベント・ショーを含む

コンテスト 大人 10,000w(1人) ユース10,000w

ワークショップのみ10,000w

ガラコンサートのみ20,000w

申し込み及び支払い方法 未詳

宿泊 未詳

日本からのツアーの業者 未詳

\*ソフィテル・アンバサダー・ホテル

株式会社日本旅行の案内チラシによると

「ソウル市庁から車で5分の市街地に建つホテル。和食・中華のレストランも館内にあって



便利です。日本旅行のクラス分けではEX/SS/S/A/BクラスのうちAクラスに該当。」

JTBの案内書によると「ヨーロッパのイメージをふんだんに取り入れた格調の高いホテル。ソウル市内を一望に見下ろせることができるロケーションは最高で、近代的な設備も整えられている。ランクL」

JHC Worldwide Hotel Coupon Systemの料金表によると5つ星、シングル・ツイン共14,300円

## 世界大会 (イギリス、ボーンマス)

日時 9/7(木曜日)～9/10(日曜日) 4日間

場所 イギリス、ボーンマス。国際センター (Bournemouth International Centre)

ボーンマスの位置については前号掲載の地図参照、イギリス海峡に面した観光地ですが、日本の観光案内本には、ほとんど載っていません。ミシュランの案内本には、市内地図が載っていました。ロンドンのウォータールー駅からウエイマス行きの列車が出ており、ボーンマスまでの所要時間は2時間弱です。トーマス・クックの時刻表(旅行者、大手の書店にもあります)の時刻表番号105をご覧ください。たとえばロンドンのウォータールー駅から1530に乗ると1714に着くようです。(ご希望のかたには、市内地図、鉄道図、近郊の地図等のコピーお送りします。)

主催者 IHO世界ハーモニカ連盟 (会長 ジョン・ウォルトン)

内容

コンテスト 未詳

演奏会 世界のトップアーティストの演奏会、

ディナー及びキャバレー形式のガラコンサート

セミナー 未詳

ボーンマス市主催の歓迎パーティ

参加費 未詳

宿泊 割り引きホテルあり\*注

申し込み方法 後日\*注

日本からのツアーの業者 未詳

\*詳細を送るように請求しています。詳細が来ましたら刻々お知らせしますので、参加を考慮されるかたは、私あてお知らせください。

吉村 則次 591-8008 堺市東浅香山町3-104-5-201 電話及びFAX 0722 51-9398

E-mailのあるかたは、100342.2147@compuserv (IHO John Wlaton 会長)で詳細を取り出すことができるそうです。

なお、私(吉村則次)は、ソウル、ボーンマス双方とも参加する計画ではありますが、今回は、都合により、97年(ドイツ)及び昨年(フランス、ただし中止)に行なったように、私が進んでツアーを組むことはいたしかねますので、ご了承ください。情報提供、連絡等の協力はさせていただきます。各自チケットを購入して行くか、業者のツアーで行ってくださるようお願いします。

gBOOK  
「ハーモニカの夏」  
発売記念

野田知祐 ハーモニカ講演会

●日時:2月28日(月)18:00～ ●会場:西武百貨店池袋店 書斎館 9Fホール  
※商品(gBOOK、葎舟のカヌー)お買い上げの方に整理券配布。整理券は先着150名。  
整理券の問い合わせ先:ブックセンター リブ池袋館 ☎03(5992)8800

という広告が朝日新聞に載っていました。会報99/10月号p38に記載の「ハーモニカとカヌー」の著者です。(編集局)

とっておきの話 [16]

## 日本レコード大賞を受賞して

関西ハーモニカ連盟 特別顧問 森本 恵夫

平成12年1月24日(月)5:30PM、TBS F11セミナー・ルームに於いて、第41回(1999年)日本レコード大賞の受賞式が行われました。

日本レコード大賞は、次のような内容に分かれ、その年度にそれ等の分野で顕著な活躍をした人々に与えられる賞です。

優秀作品賞、新人賞、アルバム大賞、ベストアルバム賞、作曲賞、編曲賞、作詩賞、最優秀歌唱賞、吉田正賞、美空ひばりメモリアル選奨、特別賞、アジア音楽賞、**企画賞**、功労賞、特別功労賞

定刻セミナー・ルームに入ると、著名な作曲家や音楽評論家による審査員の先生方が一列に並び緊張した雰囲気満ちていました。

毎年、この賞をねらって、歌手のマネージャーや所属事務所による激しい争奪戦がくりひろげられると聞く。無理もない。この賞の合否が、翌年度のタレントのギャラや仕事量に大きな影響があるからです。

結果は、新聞紙上やテレビで既に発表になっているとは言え、やはり室内には張りつめた空気が流れています。

ブラウン管で顔なじみの女性アナウンサーによって、受賞者名とその受賞理由が読み上げられ、受賞者が賞状とトロフィーを受け取ります。いよいよ自分の番が来て、手渡されたトロフィーはずっしりと重く、そして表彰状には次のような文面が墨黒々と書かれていました。

『貴方の演奏企画した「有楽町で逢いましょう・異国の丘、ハーモニカによる吉田正名曲集」(ハーモニカ=森本恵夫)は、ハーモニカ1本で故吉田正氏の作品を演奏した哀しくも美しい1枚です。簡素なハーモニカの音色がモダンでロマンチックなはずの吉田メロディーに潜んでいた寂寥感を浮き上がらせましたが、それは心洗われる新鮮な感動でした。ハーモニカが見つけた偉大な作曲家のもう一つの情緒は見事な企画といえます。

よってここに日本レコード大賞企画賞を贈り表彰します。』

~~~~~

大変な評価を受けたものです。実際に賞状とトロフィーを手にして、この賞の大きさと重みはずっしりと心に伝わって来ました。

しかし、それと同時に、私の吹き込んだCDがこんな高い評価を受けてよいのだろうか?という疑問が心の中をよぎったのも事実です。

実のところ、このCDの作成には大変忙しい思いをしました。と言うのは、6枚目のCD映画音楽集が出来上がったのが3月で、ほっと一息つく間もなく、6月9日の吉田先生の一周忌に向けて「吉田正名曲集」を出す企画が進行し、その作業に入ったからです。

先ず、吉田先生の全作品2400曲の中から20曲を選び出す作業から始まり、それらの編曲にとりかかります。そして練習、そしてスタジオの調整、そしてレコーディングと言う段取り。又それらと並行してジャケットのデザインの打ち合わせ、中に入れるパンフレットの原稿作成と校正がからみ、すべて引くくめて2カ月半と言う強行軍なのです。

したがって出来上がったものは決して満足のゆくものではありませんでした。ですから完

成品のCDを聞き直して見ると、編曲の問題、演奏上の欠陥が目について、すっかり落ち込んでしまったものです。

しかし、発売してみると、予想外の好評が寄せられて来たのに驚かされました。

先ず、伊藤強氏（音楽評論家）の嬉しいコメント〔CDジャケットに収録〕、長田暁二氏（音楽文化研究家）の世界新報紙上のメッセージ。週刊文春誌上の藤中治氏による音楽アラカルト。中でもオーディオ評論家長岡鉄男氏によるFMfan、レコード芸術誌上の絶賛等々、その他各方面に亘る方々より思いがけない賛辞をいただき、ただただ感謝しておる次第です。

今回の受賞も、それ等先生方の評価が繋がったのかも知れませんが、付点音符の甘さや、強弱の不自然さ、その他の未熟さで正直我慢出来ない思いがしています。いつの日か、改めてレコーディングし直したいというのが、偽らざる現在の気持ちです。

しかし、それはともかくとして、「無伴奏の複音ハーモニカ独奏」と言う、音楽レベルから一段低い位置に見られていた分野が、やり方によっては、十分音楽評論家の評価を受けられるという実証を得たことになり、複音ハーモニカにとってミレニアムにふさわしいハブニングと言えるのではないのでしょうか。

今回の受賞を有難く受け留めて、ライフワークであるハーモニカの普及発展に益々力をそそいで行きたいと思っております。

複音は癒し音楽にして、卑し音楽ではないぞよ!!

”有難や ああ有難や 有難や

ハーモニカ吹けば

福は内かな”

節分の日に



表彰状

日本レコード大賞

企画賞

森本 恵 夫 殿

貴方の演奏企画した、有楽町で逢い、という異国の丘ハモニカによる吉田正吉曲集「ハモニカ」森本恵夫はハモニカ一本で故吉田正吉の作品を演奏した裏しくも美しい一枚です。簡素なハモニカの音色がモダンでロマンチックなはずの吉田メロディに溶け込んでいた寂寥感を浮き上がらせました。それは心洗われる新鮮な感動でした。ハモニカが見つけた偉大な作曲家のもう一つの情緒は見事な企画といえます。よってここに日本レコード大賞企画賞を贈り表彰します。

平成十二年十二月三十日

日本レコード大賞判定委員会

実行委員長 鈴木 洋

判定委員長 船村 徹



## 上本 洋（うえもとひろし）氏を悼む

### 理事長 仲村 眞

新しいミレニアムを迎えた今世紀最後の今年、西暦2000年（平成12年）1月6日午後1時25分、関西ハーモニカ連盟の元副理事長、上本洋氏が大腸癌のため亡くされました。

享年63歳、まだまだこれからという年齢でありました。

氏は、ハーモニカ界、特に関西において多大な貢献をして来られた功労者であります。

振り返って思えば、約10年前の平成元年（1989年）の秋、関西ハーモニカ連盟が再編された時、当時関西に定住して4～5年であった私が、事もあろうに連盟の理事長に選任させていただいた折り、副理事長を指名、お願いをした方の一人が上本さんでした。当時、私は関西の事情もよく分からず、中心となって活動されていた方々のお名前をやっと認識できたばかりの頃ではなかったかと思えます。したがって、当時はまだよそ者に近かった私にとって、関西の事情に詳しく、ハーモニカへの情熱と行動力に富み、また司会や議事運営に卓越しておられました上本さんの存在は、右腕にも左腕にも相当する頼もしい協力者でありました。

以下の行事が軌道に乗っていく、その実施を取り仕切る推進力であったのが同氏であり、私は今も当時の氏の惜しみない協力に感謝し、忘れる事が出来ません。

翌年からは、当連盟と他地区との交流を企画して、まず5月に新潟県は佐渡の両津でコンサート、その足で長岡の現地の方々とのジョイント・コンサートを行う演奏旅行、6月には大阪の花博に連盟を挙げての演奏参加、9月には定期演奏会の再開（関西ハーモニカ祭りと改称）、そしてまた関西各地での演奏会の講演、事ある毎に懇親会を行う”和”の演出など、活発な運動を始めました。翌年は九州連盟との合同演奏会のため博多へ演奏旅行。（以後台湾、四国、和歌山などと続きますが紙面の都合で省略）

翌々年（平成4年）の秋には上本さんが中心になって氏の地元、奈良で第3回関西ハーモニカ祭りを開催。

そして平成5年5月に上本さんは、日本ハーモニカ賞を受賞。しかしこの頃から氏は持病の糖尿病が悪化し、次第に連盟の世話役（常任理事）まで余力が回らなくなって来られました。しかし、同年1月17日に起こった阪神大震災を機に、氏はハーモニカを通してボランティア活動を始められました。また、奈良、京都を中心としてハーモニカの指導をされる一方、故小林忠夫先生や徳永延生先生にも師事され、その組織や行事の発展に尽力されると共にテレビ出演など個人としての積極的な活動をされるようになっていました。

大腸癌の手術、そして再手術をされて入院されていた昨年8月にお見舞いに伺った折りには、かなり闘病のお疲れが見られましたが、何とその身体で病院内のホールでハーモニカ演奏をして入院患者を慰めておられていると聞いて驚きました。

そして、昨年暮れの事です、かねて演奏を依頼され、約束をしていたボランティア仲間の会に重い病を押して出て行かれたそうです。

ご息の話では、既に黄疸が強く、立っている事すら十分でない重症の身であり、病状を知り尽くしている娘（看護婦）さんが、“出れば死んでしまうから”と泣いて反対したそうです。企画して待ち受けた担当者が、あまりの衰弱ぶりに驚愕して出演の要請を悔やみ、陳謝したと聞きます。しかし上本さんとしては、それが本望だったのではないのでしょうか。

そのような身体で、いざ本番になると見違えるようにしっかりと、語り、演奏され、結局それが氏の最後の演奏になりました。

“自分はハーモニカのお陰で沢山のいい人達に巡り会え、幸せだった”と亡くなる直前に申され、そして静かな最後だったそうです。

氏は生前、関西ハーモニカ仲間のみならず、全日本ハーモニカ連盟理事、日本ハーモニカ芸術協会奈良支部長など全国のハーモニカ界の方々とも親交深く、またその逝去が“ハーモニカ奏者、上本洋氏”として朝日新聞にも載ったほどでした。

また、一人惜しい同氏人材を失いました。

.....

上本さん、残っている仲間は精一杯頑張っています。どうぞ安らかにお眠りください。

ありがとうございました。合掌。

(平成12年1月20日、記)

## ハモオケのお誘い

梁木 進

### ハモオケ

カラオケでハーモニカを吹きますと実にいい気持ちで楽しいものです。これを体験した人でなければわからないと思います。前回の会報でカラオケのキーを公開しましたが多くの方から電話を頂きました。楽しくやっているという人もおり、やってみたいけれども要領がまだわからないというひとも多くいらっしゃいました。

そこで下記の予定日とスタジオでハモオケ(ハーモニカのカラオケ)をする事にしました。時間余裕のある方はどうぞご参加下さい。15名位しか入れない小さな店ですが食事でも出来ますし、アルコール類やソフトドリンクも有ります。歌を歌ってもハーモニカで吹いても1曲は100円です。駐車場は有りませんが車でお越しの人は店の裏の初芝体育館のPで止めるか路上に駐車して下さい。電車は南海高野線の初芝駅です。

私も常時そこにおりますので一緒に楽しみましょう。下記の時間内なら随時OKです。

場所 : 初芝体育館近く(店名 ノア TEL 0722-86-5522、地図参照)

日時 : 土曜日 4/8, 4/22, 5/13, 5/27, 6/10

日曜日 4/16, 4/30, 5/7, 5/21, 6/4

(土曜日は PM 5時~9時、日曜日はPM 2時~9時)

梁木(はりき) 携帯電話 090-865-56045



【美しい音色を響かせる飛田代表ら】

宇治市の広野公民館を

## 10周年の活動成果奏でる

宇治ハーモニカスクール 世界&西日本のトップも来演

拠点とする宇治ハーモニカスクール(飛田保雄代表、二十四人)の創立十周年記念演奏会が二十四日、宇治市民会館で西日本

のトップや世界チャンピオン奏者を迎えて催され、来場者たちをハーモニカの繊細な音色で魅了した。

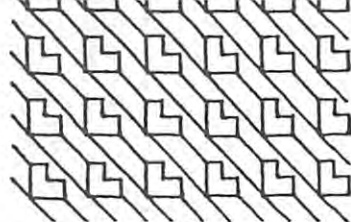
同スクールは平成元年五月から平盛ふれあいセンターで行われたハーモニカ教室をきっかけに発足。以降、飛田代表を先頭に、ハーモニカの素晴らしい音色を人々に伝えていく。

この日は飛田代表(クロマチック)と保理江元子さん(バス)、新井義久さん(コード)によるオーブニングを皮切りに、メンバーがアンサンブルやペア、トリオ、カルテットで活動成果を披露。『大きな古時計』『ボルカメドレー』『故郷の庵

家』などを楽しみ、軽快に奏で来場者を楽しませた。

また、台湾唯一のプロ・アンサンブル、黄石口琴アンサンブルをはじめとする世界チャンピオンの新井尚子さん、和谷篤樹さん、齊藤壽孝さん、西日本でトップクラスを誇るA&Tコンビやクラインバルトカルテット、吉村剛夫さん、後藤貞勇さん、仲村真さんら豪華メンバーも存分に名演を繰り広げ、節目に花を添えた。

## 期せずして 大合唱が !!



### 関西ハーモニカポップス合奏団 第

関西ハーモニカポップス合奏団は、'99/11/13(土)に第13回記念行事と併せて、中間にグループコンサートを開催しました。創立30周年の記念行事と併せて、中間にグループコンサートはいつもの朝日生命ホールでした。当日は、不安定な秋の気候にも拘わらず晴朗温暖な小春日和に恵まれ、早くからの来場者を見て開場時間を繰り上げるほどの好調な出足でした。今回は上海の歌手と KHP 客員の吉森先生を特別出演にお招きしていたのに、誠に残念ながら体調が悪くされたなどのことから不出となり、多くアンケートに『あの声・あの音が聞きたかったのに残念至極』とか『中国語の歌を楽しみにしていたのに』『一日も早いご回復を』とか惜愛の感想が寄せられました。また記念行事としての有功表彰や感謝状贈呈にも《30周年おめでとう》の声を沢山頂きました。

さて今年度の定演テーマは【なつかしの映画音楽】。アンケートでは、一様に「青春時代を思い出した」「映画のシーンがよみがえった」「亡くなった家族の思い出が…」「ハーモニーに・リズムにうっとり」「30年前40年前を思い出して涙が出た」「感激のしどうし」などの感想をもらいました、同時に{ソロを組み込んだ演奏スタイル}や{クロマチックとの組み合わせ}あるいは{ハンドカバーの音色}に関心が高かったようです。嶋津さんの声の温かさにも、吉村さんに御願したPAの楽器間のヴォリュームバランスや音響調整・休憩時間のBGMにも反響があり客席の多様な反応に驚かされました。それにもまして意外性を感じたのは、突然不出になった歌手の部分(リンゴの歌)を会場合唱に換えたことについて、「一緒に歌えて良かった」「一体感があつて盛り上がった」「楽しかった」などいかにも音楽好きの集まりをおもわせた感想でした。歌詞の準備もなく、もちろん発声練習も無しで予期せぬ合唱を御願したのに、皆さんが喜々として参加下さって大合唱となり、かつ誰を攻める言葉もなく暖かく見守り積極的に楽しんで下さる姿勢に、ただ感謝あるのみでした。不測の事態とは云え「禍を転じて福」とされた機転に頭が下がりました。

最近急速に伸展しているハーモニカブームではありますが、今回はいつもにも増して多くのご来場を頂きました。会場の固定席は368ですが、補助椅子を出してもまだ立ち見の方がおいでになり、ご不便をおかけしました。

定演の開催についての情報は約半数の方が友人・知人から得ているようでした。次に教室で知った方が多く、友の会からの連絡と連盟を通じての情報がこれに次いでいました。今回はマスコミの関係者も来場されていまして、FM放送などを通じて、再びハーモニカの音が皆様のお耳に届く日があるものと思います。どんな形にせよハーモニカの音に耳を澄ませ至福の時を持つ、この共感が今のブームの底流であろうと思います。これからもハーモニカを通して音楽を楽しみたいと思います。なおアンケート回答者への粗品提供は発送を以て発表に替えさせていただきます。

(文責 大石)

## 千里中央・ランチタイムロビーコンサート

吉村 則次

前号に同封のチラシでお知らせいたしました上記のコンサートを次のとおり行いました。  
約100席の会場は一杯で、立ち見まで出ておりました。

なお、このコンサートは豊中コミュニティテレビでも数回流されました。

ピアノ伴奏 むかいゆり 主催 豊中市立千里公民館  
場所 千里中央よみうり文化センターホールのロビー  
2000年2月14日 月曜日 12:00~12:40

ジェリー・ボック	人生に乾杯を（屋根の上のバイオリン弾きより）
リムスキー・コルサコフ	インドの歌（ピーダスン編曲）
ヴィラ・ローボス	わが町
日本の曲メドレー	日本の四季
チプリアン・ポルンベスク	望郷のバラード
サンサーンス	白鳥
エルガー	愛のあいさつ
何占豪／陳鋼	バイオリン協奏曲「梁山伯と祝英台」より第1楽章
久石 譲	もののけ姫
アンドルー・ロイド・ウェバー	ミュージカル「キャッツ」からメモリー

ハーモニカに関する次のような話を行い、普及拡大のための宣伝を行いました。

ハーモニカとは、クロマチック・ハーモニカとは、クロマチックハーモニカはむずかしいか、  
いくらかかるか、クロマチックハーモニカはどこで教えてくれるか、ハーモニカと健康、ハ  
ーモニカのいいところ

## 堺女性大学教養講座で演奏とトーク

堺市立女性センターの堺女性大学から依頼があり、2/22火曜日午前10時から12時まで  
2時間にわたり、同大学の教養講座の一つとして同センターのホールで受講者300名を相手  
に、演奏とトークを行いました。

曲目は、上記の千里よみうり文化センターで演奏したものに、次のものを加えました。  
またピアノ伴奏は同じくむかいゆりさんでした。また与えられた時間が2時間と長かったの  
で、ハーモニカの解説、音楽の喜び、健康等についても話をしました。

フォーレ シシリエンヌ、赤いサラファン（モスクワの思い出）、カザルス 鳥の歌  
シェーンベルグ On My Own、ソングタイム Send In the Clown、全員合唱 ドレミの歌

### 女性センター

女性大学・教養講座(2月)

22日(火) <午前>文化「このすばら  
しいハーモニカの世界～ハーモニカの  
演奏とお話～」関西ハーモニカ連盟副  
理事長・吉村則次さん

広報さかみ



## 第27回

# みんなのハーモニカコンサートを終えて

II. 12.3 関西ハーモニカポップス友の会  
事務局 大石 喜一郎

標記コンサートを何とか無事に・時間内に終えることが出来ました。

今回は12/13(月)14:00～と言う設定であり、平日の午後では…という声もありましたが、いつもの府立文化情報センターが閉鎖中の時期であり、予約できた吹田 メイシアターの都合を最優先にしました。幸い固定席なので椅子並べも不要で、またピアノ出し作業も不要という有利な会場でした。

音合わせも一通り終え、本番の司会もかなり進行を早めて頂きました。

音響は、今までの文化情報センターとは格段の相違がありました。ただ地の利のせいかなの時のなせる業か、来場者はいつもより少なく160弱の席のにちらほら空席が見えていました。

今回は出演申込みが多く、24プログラム(27曲)【実際には1名・1曲欠席】の沢山となったので、進行が非常に気がかりでしたが、出演者一同のご協力と嶋津さんの巧みな司会で、予定通りに進むことが出来ました。今回の特徴は、新規なスタイルが空少なくなってきた感じがした と言う点です。従来の方にとらわれず、もう少し新しい あるいは刺激のある試みを歓迎したと思っています。今回も5人のニューフェイスが登場しました。このコンサートは経験を積むところです。共に悩み成長出来ればそれが最大の成果です。

次回(第28回)は改装された府立文化情報センターです。

出演申込みは3月末日までに電話かファックスで連絡して下さい。

出演者数等を状況判断して、4/4迄に出演者を決定します。



### 出演者募集

#### 第28回 みんなのハーモニカコンサート

とき 平成12年5月30日(火) 18:00 開演

ところ 大阪府立文化情報センター(大阪府庁敷地内)

地下鉄谷町線 谷町4丁目 下車 1-A 出口

受付期間 **2000.3.31** まで

連絡先 茨木市新郡山 2-31-35 大石 喜一郎

電話(Fax) 0726-41-2087

## 韓国のハーモニカ連盟と交流

梁木 進

平成11年11月23日～25日、「三船和子と行く3日間」のツアーに同行し、その折りに韓国のハーモニカ連盟の方々とのお話しいハーモニカの交流会に参加させていただきましたのでお話しさせていただきます。

このツアーは 歌手の三船和子さんのファン約300名が日本全国から参加し SEOUL のロッテホテルでは、韓国のファンを含む約600名もの規模で、ディナーショーが行われるというものでした。このショーの特別ゲストとして大石昌美先生が招かれておりましたので我々は大石昌美先生のファンとして同行させていただきました。

三船和子さん以外の歌手も日本から7-8名が同行され それぞれの持ち歌で出演されましたが、3時間の歌の祭典の中での大石昌美先生のハーモニカは新鮮かつ繊細で、心温まるたいへん素晴らしいものでした。私は後ろの方で聞いておりましたがあちこちから「素晴らしい！」という感嘆の声が聞かれました。

ディナーショーの翌日は10時に韓国のハーモニカ連盟の会長の李恵奉(LEE HAE BONG)さんがホテルまで我々を迎えに来て下さいました。10分程車で行った所に韓国ハーモニカ連盟の事務所がありそこでたくさんの方のハーモニカの先生方にお会いしました。

事務所には数えきれない程の写真が掲示されておりました。小、中学生のアンサンブルグループの演奏会の模様も多く見られました。写真や組織図そしてお話を総合しますと韓国の連盟には約3,000人の会員がいてソウルを中心に約40名の指導者がアンサンブルを中心に活動をしているようです。

李さんを頂点に本部、支部、教室とピラミッド形の組織が出来ており指導者養成や研修会も随時行っているとのことでした。

今回 大石昌美先生と我々を迎えての交流会も指導者研修会としての名目で先生方が約25名が参加されておりました。

連盟の事務所で簡単な紹介の後、ハーモニカメーカーの社長も同行して40名乗りのバスに乗って会場の方へと移動しました。レストランを貸し切った焼き肉パーティーという形でもてなしを受けました。

日本からは大石昌美先生ご夫妻、長田暁二氏(音楽文化研究家)今井康朗氏(ポップス所属)そして私 梁木 進と家内の六人がこの交流会に参加致しました。歓談しながらカルピの焼き肉を堪能し、お互いの国を讃え国歌を演奏した後、各人順に2-3曲ずつ演奏しました。

ハーモニカ連盟の会長の李恵奉(LEE HAE BONG)さんはさすがに名奏者で、両国の曲を演奏して下さり、使用のハーモニカはメーカーの MIWA で作らせたご自分の名前入りのものでした。

3時間あまりの食事と演奏会の後 再びバスに乗って SEOUL に向かい市内の国立劇場での観劇と 夜の11時過ぎまで 李さんを頂点とした組織は非常にまとまったチームワークで終日我々をもてなして下さいました。本当にありがたく思っております。

平成12年の韓国で行われるアジア大会の事も話題にあがっておりました。  
※ 8月21日～23日に開催予定とのことですが アジア大会を前にしてこの度の交流会はまことに有意義なものだったと思います。 アジア大会を運営する彼等にとっては、この前夜祭のような盛り上がりを見せた交流会の経験が大いに役立つのではないのでしょうか。

私は文章を書き慣れないものですから乱文で申し訳ございませんが有意義な会に参加できましたことの喜びをお話させて頂きたく投稿させて頂きました。



※ 第3回アジア大会(ソウル)は、8/1(火曜日)～4(金曜日)に変更になったそうです。別ページの記事参照。(編集局注)

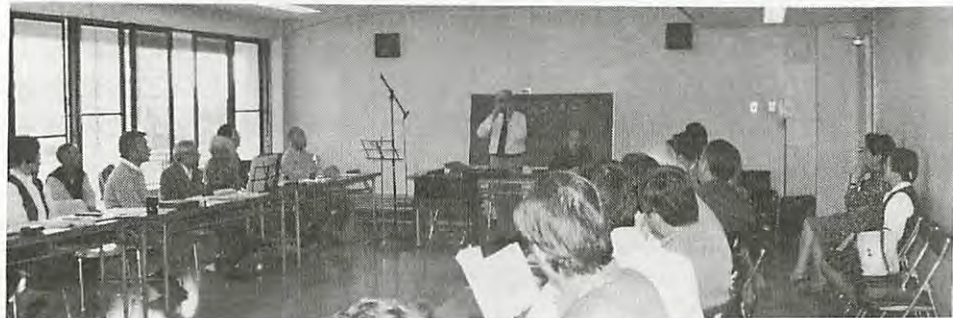
## 大石昌美先生が

### 南風ハーモニカサークルを指導

梁木 進

平成11年11月7日に大石昌美先生ご夫妻が来阪され南大阪、南風ハーモニカサークルでハーモニカの指導をされました。

南風ハーモニカサークルは5つ有り、 楢崎義男先生がご指導をされて居られますが大石昌美先生はヤングタウンスクールに来られました。 日本一有名なプロ奏者が目の前で演奏をしていただいたうえ丁寧なご指導までしていただいた事で大石昌美ファンクラブに入会してよかったと思います。



大石昌美先生が南風ハーモニカサークルを指導

#### 日本ハーモニカ芸術協会（佐秀会）

#### 関西支部連合会主催 ハーモニカコンサート 編集局

次のとおり開催される旨、同連合会より通知がありました。

募集要項は、同封の同連合会からの通知どおりです。奮ってご参加ください。

場 所 奈良県大和高田市本郷町16番36号

大和高田市文化会館さざんかホール 1階766席、2階266席

TEL 0745-53-8200

開催日 平成12年7月2日 日曜日

開始時刻は、同連合会から送付されるプログラムを参照ください。

#### クロマチックが多い中部ハーモニカ連盟

#### 編集局

中部ハーモニカ連盟からのCHFニュース45号によると、中部ハーモニカ連盟のゼネラル・コンサートが2000/1/10名古屋市小村文化小劇場で行われたとのこと。

プログラムによると、次のとおりで、当関西ハーモニカ連盟の定期演奏会に比べクロマチックが非常に多いことが分かります。

合 奏	8組	17%
デュエット	2組	5%
トリオ	2組	5%
複音ソロ	20人	43%
クロマチックソロ	14人	30%
合 計	46	100%

昨年、大津での当連盟のハーモニカ祭りでは、クロマチック・ソロは88件中推定10件11%であった。

## 垂水ハーモニカ友の会発足！

村上 浩一

平成11年5月、垂水ハーモニカ友の会が発足し、みんながたのしく合奏できるようにと、ポチポチあせらずに練習に励んでおります。初心者の方でもわかりやすくレッスンします。

記

- 1、会場 レバンテ垂水3番館1階集会室
- 2、練習日時 第1土曜日、第3土曜日 午後1:30~4:00
- 3、講師 関西ハーモニカ連盟常任理事 村上 浩一
- 4、連絡先 酒巻勇二郎  
655-0805 神戸市垂水区坂上3-1-30  
TEL 078-753-1618 FAX 078-753-5636



たるみPR版 (神戸新聞)

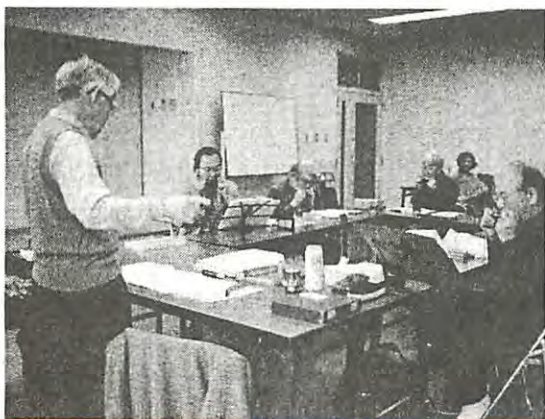
平成11年12月 (2)

### ハーモニカ 昔、懐かしい 音色の楽器

「ハーモニカが吹けますか」と聞いたら「吹けると思う」と答える中高年の人は多いはず。懐かしい楽器ポケットに入れてどこへでも持っていけるハーモニカが静かなブームです。

垂水で発足した「垂水ハーモニカ友の会」(関西ハーモニカ連盟)は、現在8人のメンバーが楽しんでます。指導するのはハーモニカ歴50年の村上浩一さん。簡単に吹けそうで吹けないハーモニカ。「昔取った杵柄」と思いましたが、なかなかうまく吹けません」と加藤幸子さん。毎日ドレミの練習を欠かしません。メンバーの好きな曲は「丘を越えて」で、ソロでも合奏でも楽しく吹けます。

「ただしハーモニカは合奏が難しいのです。この会は



村上さんの指導で練習に励む「ハーモニカ友の会」のメンバー

始まったばかりでまだ合わせて楽しむには時間がかか

へ。  
(山本 禎子リポーター)

ります」と村上さん。それでもレパートリーが増えて12月にはクリスマス会を兼ねて、初めての発表会を開く企画もあるとか。これからの楽しいハーモニカ仲間の集まりです。練習は第1、3土曜日午後1時30分。場所はレバンテ三番館。問い合わせは酒巻さん ☎753・1618

特定医療法人慈恵会 老人保健施設  
いきいきの郷 慰問演奏

NIKK神戸文化センター 村上 浩一

体が不自由で、リハビリに励んでいられるおとしよりに希望をあたえ、少しでも早く元気になっていただくためNHK神戸文化センターハーモニカ教室のメンバー15名が、下記のとおり慰問演奏を行った。曲目20曲は、あらかじめ用意された歌詞カードにより全員が合唱して大変喜ばれた。

記

- 1、とき 平成11年12月26日(日)午後2時～3時
- 2、ところ 神戸市須磨区友が丘7-1-25
- 3、曲目

合奏

たき火、冬景色、リンゴの歌、みかんの花咲く丘、船頭小唄、青い山脈、ゴンドラの唄、ふるさと、トンガリ帽子、月の砂漠、赤とんぼ、知床旅情、お正月、四季の歌、浜千鳥、ゆき、冬の夜、ああ人生に涙あり、愛国の花、カチューシャの歌(以上20曲)

独奏

上村隆(箱根の山)、静勢寛次(一杯のコーヒーから)、村上浩一(名月赤城山)



ハーモニカ祭りに今年も参加しよう！！

事業部

昨年の大津市でのハーモニカ祭りに続いて、今年もハーモニカ祭りを開催します。  
場所、日時は下記のとおりです。

ただし、参加者が昨年並み、もしくはそれ以上になりますと、開始時刻も早める場合がありますので、ご承知ください。

ハーモニカ祭りは、年々盛大になっています。ハーモニカ野郎の皆さんの楽しい成果に期待しています。

募集は7月号会報で、また、申し込み締め切りは8月11日金曜日です。

開催日 2000/10/8 日曜

「サンスクエア堺」JR阪和線堺市駅前

590-0014 堺市田出井町2番1号 TEL 0722-22-3561

# レターボックス

— 会員等からのお便り —

99-12-23

## 吸う音には緊張感がある

前号p43「クロマチックは吸う楽器」拝承。

吸音は、吹音よりも緊張感があります。吸って出すというハーモニカ独自の音をデメリットではなく、メリットに感じましょう。

匿名様

2000-1-15

ボリュームをあげて大きな音にしたとき、  
f というのでしょうか？

前号の「ハーモニカの音は小さいか」の記事、今まで考えたこともありませんでしたが、興味深く読みました。

私の大好きなコーラスグループのダーク・ダックスは、同種のデューク等にくらべると音量も少なく（弱く）、大声という印象はありません。しかし、ダークの歌う小曲、組曲を聞き続けていると、随所に f と p が出てきます。張り上げた声ではないのに感じる f に、いつも感心して聞くところです。

アナウンサーがテレビの画面でニュースを読んでいます。このボリュームをあげて、大きな音にしたとき、アナの声を f というのでしょうか？

ハーモニカの大きな音、小さな音、PAの有無、難しい問題のようですが、どんな方向にゆくののでしょうか。

匿名様

2000-1-1

## ハロー・クラシックに出ます

ヤマハのハロー・クラシック・コンクール（前号追加速報版参照）1/22の2次予選へ出場することになりました。

匿名様

### アザレア・クァルテットのCD発売

2000/1/7にNHK-FMで30分にわたって放送され、非常に好評だったアザレア・クァルテットのCDが3/9発売されました。聞くのに楽しく、アンサンブルの参考にもなると思います。税込み2500円 発売元 有限会社ビー・ヴォイス TEL 045-365-7551 FAX 045-365-7552  
収録曲 バルセンチーノ、おもちゃの兵隊の行進、カルメンシルバー、ハンガリー舞曲6番、クラリネット・ポルカ、アニトラの踊り、ウィリアムテル序曲より朝、同フィナーレ、エスパニアカーニ、剣の舞、軽騎序曲等

## 1953年(昭和28年)～1955年(昭和30年)の西日本ハーモニカ・器楽コンクール事情

淡海ハーモニカクラブ・姉川敏彦

『会報』第142号(2000年1月号)で、会友の西田幸司氏が『ハーモニカ今昔』の記事を紹介してくださったが、本当に懐かしく拝読させていただきました。

そこで早速に自分の手元にある懐かしい資料を繰ってみたところ、西田氏紹介の以後の資料があるので、皆さんに紹介します。

自分の名前や友人、会友の名前を見つけられるかも知れません。戦後間もない頃ですが西日本一円ではハーモニカやリード合奏が盛んだったことを伺い知ることができます。

また、下の図案のバッジを参加賞としてもらったこと、優勝記念として20cm位のトロフィーと各メーカーから提供のハーモニカ6本を貰い、これがまたC調ばかりだったので、楽器店に格安で引き取ってもらったことなどを思い出しています。

この3つのシンボルマークを見て懐かしく思われる方が多いのではないのでしょうか。

全日本学生ハーモニカ・器楽コンクール 西日本大会プログラム表紙掲載のマーク

第14回(1953)



第15回(1954)



第16回(1955)



※校種ごとの課題曲があったので、各個人の演奏曲と併せて参考までに紹介します。  
第14回西日本大会(昭和28年11月22日・大阪市中之島公会堂)

◎ 独奏の部『小学校・課題曲「牧場の朝」(川口章吾編曲)』

高野幹夫(京都市・荒城の月) 四方天一郎(呉市・荒城の月) 室川康男(京都市・故郷を離るる歌) 梶吉宏(尼崎市・ハンガリアン舞曲第6番) 塩田伸生(津市・オオスザンナ・オールドブラックジョー) 益川稔(河芸郡・荒城の月) 藤村康男(津市・オオスザンナ・オールドブラックジョー)

◎ 独奏の部『中学校・課題曲「ゴセックのガボット」(川口章吾編曲)』

塩谷泰(京都市・ロングロングアゴー変奏曲) 関準(丸亀市・チャルダス) 坂口嘉男(京都市・ハンガリアン舞曲第6番) 堀出三郎(三重県・桜のワルツ) 杉野泰彦(三重県・桜のワルツ)

◎ 独奏の部『高等学校・課題曲「金婚式」(佐藤秀郎編曲)

姉川敏彦(長浜市・ハンガリアン舞曲第6番) 山川健次郎(大阪市・花の唄) 湯浅博(名古屋市・ヴォルガの舟唄) 金子圭佑(津市・荒城の月) 中村晃(三重県・帰れソレントへ)

◎ 合奏の部『小学校』(曲名は省略)

二番丁小学校(高松市) 谷八木小学校(明石市) 富田小学校(香川県大川郡) 大田小学校(島根県安濃郡) 十河小学校(香川県木田郡) 人丸小学校(明石市) 豊原小学校(香川県仲多度津) 南立誠小学校(津市) 瀧宮小学校(香川県綾歌郡) 田丸小学校(三重県度会郡)



◎ 合奏の部『中学校』  
 錦城中学校(明石市) 大蔵中学校(明石市) 十河中学校(香川県木田郡) 白鷺  
 中学校(姫路市) 神大付属明石中学校(明石市)

◎ 合奏の部『高等学校・大学校』  
 姫路工大付属高等学校(姫路市) 木田高等学校(香川県木田郡) 泉尾工業高等学  
 校(大阪市) 笠田高等学校(和歌山県笠田町) 飾磨工業高等学校(姫路市)  
 香川大学学芸学部(坂出市)

◎ 西日本大会審査員  
 永井幸次 朝比奈隆 吉村一夫 山中二郎 木村忠雄 菅生直巳 山本賀奈枝  
 樋口昌道 辻井市太郎 佐藤秀郎 庵原要次郎 安部弥一郎 梶又一郎 濱本正太郎  
 池田富造 森本盛太郎 廣瀬正雄 池田静治 藤本延一

第15回西日本大会(昭和29年11月28日・大阪市中之島公会堂)

◎ 独奏の部『小学校・課題曲「タペの鐘」(川口章吾編曲)』  
 小松哲郎(広島市・驚愕シンフォニーより) 蔭山文次(京都市・太湖に行く)  
 富野憲生(高松市・アメリカンパトロール) 四方天一郎(呉市・故郷を離るる歌)

◎ 独奏の部『中学校・課題曲「オールドブラックジョー」(川口章吾編曲)』  
 野呂秀一(三重県柿野町・行商人) 小澤是之(京都市・青葉の笛幻想曲) 坂口嘉男  
 (京都市・さくらのワルツ) 関準(丸亀市・チャルダス)

◎ 独奏の部『高等学校・課題曲「故郷への憧憬」(佐藤秀郎編曲)』  
 姉川敏彦(長浜市・ハンガリアンダンス第6番) 木下久雄(大阪市・モーメントミュ  
 ージカル) 島田俊一(西舞鶴市・小夜楽) 名倉基雄(大阪市・花の唄)

◎ 合奏の部『小学校』(曲名は省略)  
 南恩加島小学校(大阪市) 谷八木小学校(明石市) 萩原小学校(香川県三豊郡)  
 大田小学校(島根県大田市) 中川小学校(大阪市) 豊原小学校(香川県仲多度津  
 郡) 金楽寺小学校(尼崎市) 十河小学校(香川県木田郡) 大阪府立盲学校小学部  
 (大阪市) 瀧宮小学校(香川県綾歌郡) 豊川小学校(大阪府三島郡)

◎ 合奏の部『中学校』  
 宇治中学校(高知県吾川郡) 錦城中学校(明石市) 長尾中学校(香川県大川郡)  
 大蔵中学校(明石市)

◎ 合奏の部『高等学校・大学校』  
 住友工業高等学校(尼崎市) 木田高等学校(香川県木田郡) 姫路工業大学付属高  
 校(姫路市) 笠田高等学校(和歌山県笠田町) 大阪工業大学校(大阪市) 明善  
 高等学校(高松市) 飾磨工業高等学校(姫路市)

◎ 西日本大会審査員  
 永井幸次 朝比奈隆 吉村一夫 山中二郎 木村忠雄 菅生直巳 山本賀奈枝

樋口昌道 辻井市太郎 山口貞 池田富造 濱本正太郎 佐藤秀郎 安部弥一郎  
 庵原要次郎 梶又一郎 森本盛太郎 廣瀬正雄 池田静治 藤本延一

第16回西日本大会（昭和30年11月20日・大阪市中之島公会堂）

- ◎ 独奏の部 『小学校・課題曲「旅愁」』 ※編曲は自由でした  
 中本博雅（広島市・へ調の旋律） 富野憲生（高松市・アメリカンパトロール）  
 朝熊清（津市・荒城の月） 伊藤哲朗（広島県・セレナーデ） 上島傳（三重県・荒城の月） 蔭山文次（京都市・青葉の笛幻想曲） 中山直明（三重県・ボルガの舟唄）
- ◎ 独奏の部 『中学校・課題曲「庭の千草」』 ※編曲は自由でした  
 吉田茂（京都市・太湖に行く） 伊藤宏（津市・ハンガリアン舞曲第5番）  
 蔭山日出男（京都市・行商人）
- ◎ 独奏の部 『高等学校・課題曲「ハンガリアン舞曲第6番」』 ※編曲は自由でした  
 堀出三郎（鈴鹿市・行商人） 川崎一郎（大阪市・金婚式） 荻山勝（尼崎市・森の鍛冶屋） 木下久雄（大阪市・トロイカと貴婦人）
- ◎ 独奏の部 『大学校の部・課題曲「ト調メヌエット」』  
 上本洋（京都市・ロングロングアゴー変奏曲） 姉川敏彦（大津市・ハンガリアン舞曲第5番） 井上亨（広島市・太湖に行く）
- ◎ 合奏の部 『高等学校』 ※この年度、合奏の部は高等学校から始められた。  
 住友工業高等学校（尼崎市） 姫路工業大学付属高校（姫路市） 明善高等学校（高松市） 飾磨工業高等学校（姫路市）、笠田高等学校（和歌山県伊都町）
- ◎ 合奏の部 『中学校』  
 大蔵中学校（明石市） 錦城中学校（明石市）
- ◎ 合奏の部 『小学校の部』  
 大阪府立盲学校小学部（大阪市） 萩原小学校（香川県三豊郡） 福山西小学校（福山市） 下笠居小学校（香川県香川郡） 野田小学校（大阪市） 金楽寺小学校（尼崎市） 志度小学校（香川県大川郡） 谷八木小学校（明石市） 十河小学校（香川県木田郡） 南恩加島小学校（大阪市） 錦浦小学校（明石市） 大田小学校（島根県大田市）
- ◎ 五ヶ年連続優勝記念演奏  
 瀧宮小学校（香川県綾歌郡綾南町）
- ◎ 西日本大会審査員  
 永井幸次 真篠将 朝比奈隆 吉村一夫 山中二郎 木村忠雄 菅生直巳 樋口昌道  
 山本賀奈枝 辻井市太郎 山口貞 川口章吾 池田富造 濱本正太郎 佐藤秀郎  
 安部弥一郎 庵原要次郎 梶又一郎 森本盛太郎 廣瀬正雄 池田静治 藤本延一  
 蔭山孝太郎

西日本学生ハーモニカコンクールの思いで

全日本総合音楽院、院長

F. I. H (世界ハーモニカ連盟日本支部役員)

池田 輝樹

第142号(2000/1月)の記事の中のハーモニカ今昔(西田幸司様)は、大変なつかしく、貴重な資料として拝見させていただきました。

第13回全日本学生ハーモニカ・コンクール西日本大会(S28, 2/15大阪市中之島公会堂)中の小学校の部の独奏の関準君(セキヒトシ)(丸亀市)は、私の教え子で、確かチャルダス(V. Monti作曲)を演奏して一位に入ったのではないかと思います。

私の教え子の近藤治義君(東京学芸大学の音楽の先生)にも当時は習っていた筈です。

なお、小学校、中学校、高等学校の合奏の部では、香川県の出場が大変多く、藤本延一氏と共に、私もほうぼうの学校に教えに行っていました。特に滝宮小学校は"ウィリアムテル序曲"で全国優勝もしており、レコードまで出した記憶があります。

当時アメリカのマーフィー駐日大使夫妻の前や国連でも、たしか演奏した筈です。

ともあれ当時の記録は大変貴重で大切なものであり、昔にさかのぼって記録を捜し出すことは大変大切なことだと思います。これからのハーモニカの発展にもつながるものと思います。

ハーモニカ今昔

複音がいいかクロマチックがいいかという  
論争があった

吉村 則次

会員の姉川敏彦氏から、1956年(44年前)の全日本ハーモニカ連盟発行の機関誌「ハーモニカ研究」というのをいただいた。

そのころ全日本ハーモニカ連盟がこのような前向きなニュースを出していたこと(現在は無い)のにびっくり、また内容が当たり障りのないニュース記事ではなく、複音とクロマチックの意見を出していることが非常に興味を引く。

執筆者は森本恵夫氏、大場善一氏、宮田東峰氏等で、それぞれが論争を巻き起こしそうな記事を書いておられる。



Harmonica Review

FIHジャパン会報

FIHジャパン(世界ハーモニカ連盟日本支部=モリダイラ楽器本社内)では、Harmonica Review という会報を、やや不定期に発行している。最近号であるNo. 35(99/12発行)では、当連盟理事あらい・なおこ氏が竹内直子、田中光栄氏とともに座談会を行っており、その記事が10ページに亘って掲載されている。申し込み方法は次のとおり。ただし同連盟の性格から、複音の記事は全くない。年会費3,000円、入会金500円  
振り込み先 郵便振替00160-9-24770世界ハーモニカ連盟日本支部

# 『ハーモニカ界のマエストロ』から学ぶこと (その1)

淡海ハーモニカクラブ・姉川敏彦

発行から44年も経った今、『ハーモニカ研究・8月号(全日本ハーモニカ連盟・1956年発行)』を改めて興味深く読んでいる。

日本ハーモニカ界のマエストロが残されたハーモニカ文化。如何にして学校や音楽界の中に位置づけるか頑張っておられた様子をたどり、その概略を紹介し学びたい。

目次	
・合奏音楽演出の序説	畑 仲二 (元トンボバンド指揮者)
・クロマチック ハーモニカ教室	大場善一
・教育用楽器としてのハーモニカ	宮田東峰
・外国の奏者に学ぶもの(1)	森本恵夫
・複音ハーモニカの再認識	大石晃生
・単音 複音	加藤周一
・クロマチックに転じて	窪田広吉
・シングル礼讃	岩田隼次郎
・杉田ユヅル氏	(B・S)
・ハモ界の動き	・中部ハーモニカ音楽祭
・AJIII楽譜 ①バッハのガボット	②主よみもとにとどまらん (大場善編曲)
	・演奏会記録
	・連盟真会員募集

## 1. 【合奏音楽演出の序説】

『序では「音楽」は、書かれた音楽を声又は楽器によって表現した時間的な芸術である。このためには、書かれた音楽、即ち「楽譜」に関する周到細密な分析と解釈が必要である」と音楽論を述べたあと、

楽器編成では「1. 音量の平衡 (A) 楽器的出力 (一般的) (B) 技術的出力 (個性的) (C) A・Bから集計される本数とその出力 (D) 楽員配置 2. 音色の変化 等々」

オーケストラ論を述べておられる。未完の原稿であるがハーモニカバンド編成にも通じる基本的な考えで我々もおおいに参考にしなければならないことである。

## 2. 【クロマチック・ハーモニカ教室】

『・古い考え方 1) どうベースを(舌を使う伴奏音)入れるか 2) どう分散和音を入れるか 3) 和声の処理をどうするか というような、二つ以上の音を同時に鳴らす方法を研究することが上達のカギでした。

・新しい考え方 1) 一つの音をいかにして美しく奏するか 2) どのようにして旋律の微妙な表現をするかということ。いいかえれば、〈音楽の内容と深さをどう表現するか〉ということが上達のカギであり、研究の主眼になります。伴奏はピアノやアコーディオンとか合奏にまかせて、バイオリンの独奏と同じように、本格的に音楽に取り組んで行くというわけなのです。』と言い切り、

楽譜についても、『数字譜から本譜・記譜は実音』というように明確なる信念を明示し

ておられるところに興味を覚える。

### 3. 【教育用楽器としてのハーモニカ】

『小中学校の音楽教育に限定して音楽教育の分野では、現在、戦前の唱歌教育の偏重を是正して器楽教育をとり入れ、徐々に総合的な完全音楽教育確立の過程にはいりつつあるのが実情であるが、しかし、その発展の速度は極めて緩慢であって、戦後十年六三三の制度がようやく軌道にのって来た今日においても、唱歌教育のみが正科であって、大部分の学校では、器楽教育は科外授業によってようやくその重要性を認識されかけたに過ぎない。

(中略)義務教育の場合では、児童の教育の不公平は絶対に避けなければならないし、音楽教育における器楽教育の主座は、どこまでも強調確保されなければならない。その教育の実施は、全児童に対する正科授業によって行なわれることが必要であり、すべての音楽と教育の関係者は、この一点の解決と実現に向かって、政治的にも経済的にも送料を結集する覚悟が望ましい』と、戦後の音楽教育に対して当然なる進言を呈しておられる。

器楽教育とくにハーモニカについては、文部省の公認をうけ戦後はじめて教育用具の表面に登場したことをよろこび、第一条件として安価であること、第二条件は、吹奏容易であり児童の訓練に活用するに際し、長期間の過重な忍耐を必要としないことから理想的な特徴を有する。

ただ、基本的な吹奏について問題となるのは、唯、其の不正順位に配列された音階の不合理的である。このことは、将来、かならず、音高順の正常配列となって是正されるであろうし、私達も亦この点に関しては根強い改善の努力を傾注しなければならぬと信じている。

第三の条件は、調律の精度が高いことと、不良なる調律は簡便に修理されなければならないことである。私達専門家は、いつでも手軽に修理できることを教師に教える必要がある。

このようなハーモニカが、教育の実際の場合に当たって、どのような具体的な効果を表わし、どのように扱われるかは、これから後のテーマである。』

とハーモニカについての問題点と音楽教師の養成と期待を述べておられる。

### 4. 【外国の奏者に学ぶもの(1)】

『新しいものに迎合するのは軽薄である。舶来品をいつもすぐれていると盲信するのは危険この上もない。

しかし同時に、いつも古きに固執し、いたずらに新規を誹謗するのは識者のとるべき態度ではない。要は、新旧にとらわれず、常に客観的な判断に基づいて取捨選択をしてゆくのが識者のとるべき道であろう。

ただ、今迄我々はあまりに単音のことを知らな過ぎた。知り始めてみると、どちらが、より変化に富んだ演奏が出来るか、どちらが、よりよく音楽を表現し得るかが自然に比較されてくる。今後我が国の愛好者達がどれを選んで行くかは非常に興味ある問題であるが、大衆の音楽レベルの向上と共に、次第に単音の愛好者が増加していくであろうことは想像に難くないのではなかろうか。

アドラーやモーガンの訪日により、我々すでに井の蛙でいられなくなった今日、素直な気持ちで外国の奏者に直面し、彼等に対する認識を深めることは最も緊要な事である。

特に、ラリー・アドラーについては

演奏については、云うまでもなく立派の一言に尽きる。十二穴のクロモニカを、あたか

も自己の身体の一部の如くに、完全にこなし切っていると云う感じだ。千変萬化の演奏技術はあの楽器の持つ性能範囲の最大限に迄到達していると思われる。特に楽器も手も動かさずに出すロングトーンにおけるあのビブラートの美しさは神秘的でさえある。

レセプションの時に、あのビブレートはどのようにして出すのか質問してみたら「無意識のうちに出るもので、決して咽喉などを意識的に使って出すのではないから説明は出来ない。」とあっさり逃げられてしまった。「此の秘訣は教えられるものか。」と云う様にきこえてならなかった。

演奏については、一步深くつつ込んで観察したならば、全面的に納得出来ない部分が大分あるのに気がつくであろう。

例えば、バッハのコンチェルトをあの様に変曲していいものだろうか？

ハーモニカの為の作品を殆ど持たない現在、我々は他の楽器の為に作られた作品を演奏するより仕方がないのであるが、その場合重要なことは、原曲通りに演奏すべきものと、ハーモニカ的に編曲して演奏した方がよいものと、区別して考えねばならないと云うことである。

バッハのコンチェルトは、当然前者に位置すべきもので、これを(変)曲することはハーモニカの地位を低下させる以外の何ものでもない。(中略)少なくとも古典に属する曲は、形態に忠実であってこそ、初めて古典の精神が宿るのである。』

と、複音・単音各々違った持味があるのだから、その持味に違った使い方をすればいいのであって、お互いが非難しあうのは大人気ないことや、アドラーの才能は非凡と云わざるを得ないと認めながらも、編曲(変曲)で突っ込むあたりは流石、我々がマエストロであると読み取った次第である。

## 5. 【複音ハーモニカの再認識】 【単音・複音】

『ラリー・アドラーの二度に亘る来朝が日本のハーモニカ界を刺激し、単音ハーモニカに対する関心が急に昂ってきたことは事実である。そしてこれが何らかの意味に於て従来の我が国の複音ハーモニカに影響を与え、その方面の発展の上に貴重な参考となり得たことは否定出来ない。(中略)・単音だとか複音だとか技巧だとかについて云々しようとするのではない。楽器や技巧を超えた彼の音楽の深さに舌を巻くのである。』

と音楽表現力の深さを認めた上で、複音、単音はロングカート・ショートスカートの流行の如しと切り返し、どちらもそれぞれの良さがあり音楽や楽器に優劣のないことを述べておられる。

## 6. 【クロマチック・ハーモニカに転じて】

(前半割愛)『甘美なヴィブレート』クロマチックのヴィブレートについて三点に絞って解説しておられます。①咽喉による方法で、最もソフトで甘美な音色であるが、高音部に対しては不可能 ②舌による方法、ラリー・アドラー、スターン・フィッシャー等が用いる方法で、高音部にも応用でき、場合によっては鋭く固い感じになり勝ち。③ハンドカバーによる方法、ハンド・カバーした手指を細かく運動させる。比較的丸みのある音色が得られ、高音部に対しては非常に効果がある。エディー・マーソンはこの技巧により素晴らしい効果をあげている。どれが良いと云うことは一概に言えないが、出来ればこの三者をマスターして使い分けるのが理想的である。そのほか10穴・12穴・16穴の問題や、レパートリーについても解説がある。

ハーモニカの効用について  
 (特に教育現場におけるもの)

全日本総合音楽院、院長

F. I. H (世界ハーモニカ連盟日本支部) 役員

池田 輝樹

私は、聖カタリナ女子短大(現在は大学も)の音楽科と保育科で10数年間、器楽指導や音楽リズム等の講座を受け持って、全員にクロマチックハーモニカを持たせた経験があります。クラブ活動でも器楽部(ハーモニカ、アコーディオンを中心としたリード合奏)を作って、松山市の市民会館大ホール等で定期演奏会を持ったりしました。卒業生を送り出して、就職先の小学校、中学校や幼稚園や保育園等々で、良い人を送り出してくれて有り難うという感謝の言葉をたくさんいただきました。

ハーモニカの持つ、やわらかなやさして音色が、人間性を感化させたものと思います。思いやりや美しいものに感動する心、謙虚な態度等々が自然的に身に付いて行ったものと思われれます。

我が国では、今まで音楽の世界に於いて、系統的な学習の方に力を置きすぎて、楽しむための音楽というものがなござりにされていたように思います。心の教育が昨今しきりに言われるようになりましたが、是非教育大学、福祉学部、保育科、音楽科等々、特に教師を養成する大学や短大等では、是非ハーモニカを取り入れて、子供達等と身近で大いに楽しむことのできる音楽に重点をおくべきと考えます。小学校や中学校や高校等でも、管楽器は大変盛んですが、リード合奏や弦楽器等は、まだまだこれからと言う感があります。管に偏りすぎずにいろいろな合奏(マンドリンやギターを中心としたプレクトラム合奏や、リード合奏やオーケストラや、ブラス合奏や邦楽器による合奏等々)がこれから盛んになることを望んでおり、それにはまず、決してオーバーではなく、すべての基礎になるハーモニカを中心としたリード合奏を現代に生かしたものにして、大いに盛んにするべきだと思います。私も益々頑張りたいと思っております。



ホーナーハーモニカ  
 ミレニアムモデル発売

編集局

モリダイラ楽器からの連絡によると、ホーナーは、ミレニアム(1000年紀)を記念してミレニアムモデル(テンホール) THE HOHNER 2000が発売したとのこと。3500円。  
 ご希望のかたは小売店またはモリダイラ楽器へ。

ハーモニカ四季報 発売

編集局

「ハーモニカ四季報」という名前の、年4回発行の雑誌が創刊された。1200円。五線譜及び数字譜で、多くの歌が掲載されている。殆どが当連盟特別顧問の齋藤壽孝の編曲。  
 発行所 ショインミュージック。総発売元 東京音楽書院。03-3723-2361  
 振替口座 00110-6-81369

## 数字譜は素晴らしい

入江章次

“ハーモニカやってまんねん”と言えば“あゝ数字譜でっか”よくある会話であるが、そこでハーモニカ吹きは胸を張って“さいでっせ”と言って欲しい。

数字、文字、記号による記譜法は、タブラチュア tablature. といわれ楽器の音の出し方や指使い等を示す奏法譜である。各種のタブラチュアがあり、14～18世紀に用いられ、国によって独特の形式がある。日本にも「尺八」ほかタブラチュアがある。1月19日フェニックスホールで行なわれた、中村明一の「虚無僧尺八の世界」と題した演奏会は5線譜ではこういう演奏は出来ないのではないかと思った。余談だが、中村明一のCD(CO Cj-30465)「虚無僧尺八の世界・薩慈」は、平成11年度文化庁芸術祭最優秀賞を受賞している。正に幽玄の世界だ。演歌の伴奏に入っている尺八とは、月とスッポンであった。

その数あるタブラチュアの中で19世紀中頃、フランスのシュヴェ夫妻が考案したシュヴェシステムが、我等を支えてくれている「数字譜」である。

よく「ハーモニカの譜面は少ないね」とか、「5線譜をどうやってハーモニカの譜面に直したらいいの?」と言われるので、「5線譜への直し方」を作成してをお渡ししていましたが、ここに記載させていただきますので、ご参考になれば幸いに存じます。

### 「ハーモニカ譜への誘い」

ハーモニカ用の数字譜に書き直すということは、「ハ長調」又は「イ短調」に直す(移調する)と同時に、数字譜に書き直すことです。そして貴方が原調にこだわるなら、その調子のハーモニカで吹かれれば良いのです。では次にその方法を説明しましょう。

#### I “ド”の位置はどこか

先ずこれから書き直す5線譜は「何調で」、「ド」の位置はどこかが分かれば、順番にド、レ、ミ、ファ、……と追って行けば良いので、下図を御覧下さい。長音階の主音“ド”の位置を示してあります。こんなものが無くても、一瞬にして読む方法はいくらかでもありますから、「楽典」等で研究なさってみてください。面白いですから!



ト長調      二長調      イ長調      ホ長調      ロ長調      嬰へ長調



へ長調      変ロ長調      変ホ長調      変イ長調      変二長調      変ト長調



## II ジンヨー式読譜法

“ド”の位置が分って、一々ド、レ、ミ、ファ、……と数えたのでは疲れるのと、そのうち間違いも出てきますので、この方法でおやりになることを、お薦めします。

アンチョク

#やbはそのまま付ける

4は#系の調号のときはbを、b系の調号のときは#をつける

上図の様に5線譜に「アンチョク」を合せて、それをずらせながら読んでいって下さい。すぐ慣れて、必ずしも5線譜にピッタリ合せなくても読めるようになってきますしアンチョク無しでも読めるようになります。

## III 5線譜をそのまま読む

コーラス等をやられた方で「移動ド法」で譜面を読める方はそのままハーモニカを吹かれれば、これほど簡単なことはありません。ハーモニカも、原調にこだわらなければ吹きやすく、聴き易い調のハーモニカを使えば良いと思います。「C」（ハ調）のハーモニカはキンキンした音だから嫌いだと思われる方は、「G」か「F」を揃えられるのも良いですし、「F」と「A」を揃えれば選択枝が増えます。シャンソンやタンゴを吹かれる方はメジャー「長調」、マイナー「短調」の間で頻繁に転調する曲が多く、その9割は同名調です。例えば「Aマイナー」をお持ちの方は、「A」を買い足されれば良いのです。但しこれらの曲は臨時記号の付いた曲が非常に多く「#」のハーモニカも必要になってきます。このように「楽器の王子さま」は、1本増え、2本増えして、やがては何十本にもなってしまふ、仲々贅沢な楽器なのです。

「童謡・唱歌集」の中から簡単な曲を、「演歌1001曲集」の中から貴方のよく知っている曲を「数字譜」に書替えないで、5線譜をそのまま「移動ド法」で読んで吹いてみてください。だんだん読めてきます。ピアノでもキー「調」を変えて演奏する場合、童謡、演歌程度でしたら一々書替えないで演奏出来る方がいます。貴方もチャレンジする価値は十分あると思います。でも貴方のレパートリー（宝物）とされる曲は是非綺麗に書き直して、綺麗なファイルに入れて下さい。貴方の真のレパートリーとなりますよ。

これからは、いつもメモ用紙とペンをポケットに入れておいて下さい。何時新しい曲や、編曲のアイデアが浮かぶかも知れません。5線譜が無くてもすぐ書けます。歌謡曲などは随分このようにして作曲されているのです。数字譜は素晴らしい！ はい

「ハーモニカは楽器の王子様」

Fine.

## “ハーモニカ持って寄ってこーい”

入江章次

〈ハーモニカ指導員、合格おめでとう〉

ハーモニカ振興会の指導員資格審査を、下記のハーモニカ教室から、9名の方が受けて全員合格されました。おめでとうございます。9名のうち2名は、現役で仕事の関係から教室は退会されています。試験は、平成11年11月29日に大阪で行なわれ、21名が合格。そのうち9名が当教室で学ばれた方々です。特に、当教室で受験勉強された方は、学科は100点、99点と、高得点で合格されました。

〈ハーモニカ教室案内〉

- 1 毎日文化センター 大阪市北区梅田3-4-5 ☎06-6346-8700 中央郵便局西  
中級クラス 第1, 第3水曜 10時~12時 グループ・レッスン  
童謡、演歌他 タンゴ、シャンソン、ウィンナワルツ等 ラ・クンパルシータ等
  - 2 毎日文化センター 同上 大阪中央郵便局の西 地下鉄西梅田から地下街でつづく  
初級クラス 第2, 第4木曜 10時~12時 グループ・レッスン  
ハーモニカの基礎から童謡、唱歌、演歌、シャンソン他
  - 3 ハモンド音楽教室 大阪市北区芝田町2-6-30 ☎06-6359-2636 大阪駅東口北  
毎週月曜日(但し休みの時あり) 30分個人レッスン 隔週1時間レッスンあり  
ハーモニカの基礎から童謡、演歌他希望の曲 ハーモニカ講師受験指導もします
  - 4 大阪シティーアカデミー 吹田市朝日町1-401 ☎06-6382-7243 JR吹田駅  
第2, 第4木曜 13時~12時40分 グループ・レッスン 出口15メートル  
ハーモニカの基礎から童謡、唱歌、演歌、シャンソン他
  - 5 平和堂楽器音楽教室 高槻市川西町1-29-5 ☎0726-84-1138  
毎週火曜又は木曜夜 30分個人レッスン  
ハーモニカの基礎から童謡、唱歌、演歌他タンゴ、シャンソン、ラテン等
  - 6 高槻市生涯学習センター 毎週金曜 2クラス 13時30分~ 15時15分~  
高槻市桃園町2-1 現在申込み締め切り、第4期講座を開設中です。
  - 7 日本童謡唱歌響会 堺市晴海台2-23-6 ☎0722-93-2882 会長-麻生夏世  
第3土曜 10時~12時 童謡合奏 練習場所-梅田東生涯学習センター
  - 8 ハーモニカクラブ・モア 会長 守安美鳥 ☎0722-93-2882 2, 4, 火 2時~  
上級 川の流れのように、アロハオエ、チゴイネルワイゼン、タイスの瞑想曲等
  - 9 邪馬台国ハーモニキャッツ 中級 1, 3, 水 2時~ 当番制 会長-井野辺昌弘
  - 10 ヒミコ・ハーモニキャッツ 初級 2, 4, 木 2時~ 当番制
  - 11 教室以外に、サンセット・カラディアンズ他アンサンブルを増員します
- ※ 7~11については、☎0726-95-0654 入江章次に詳細を御相談下さい  
8~10は、高槻市生涯学習センター又は、高槻市民交流センターの部屋を使用します

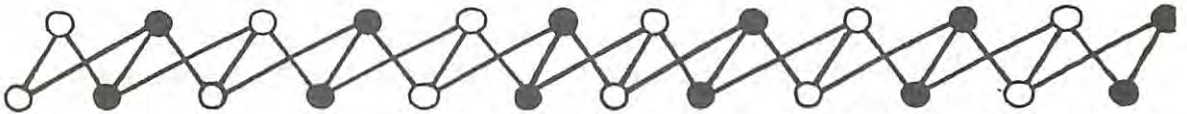
## ハーモニカ指導員資格審査試験

### “合格おめでとうございます”

ハーモニカ振興会、複音ハーモニカ6級指導員資格審査試験を、21名の方々が受験し全員合格されました。試験は、平成11年11月29日、大阪市北区中之島、大阪府文化情報センターで行われ、2月10日には、江坂の「びいどろほおる」にて、認定書、看板の授与式が行なわれました。合格者は次の通りです。尚試験の内容は、学科、初見、実技（自由曲の独奏と課題曲の二重奏）であった。特に若い方、女性の方には、ハーモニカ界に新風を吹き込んでいただくよう、大いに期待される。

#### ハーモニカ6級指導員資格審査試験、合格者

山森ふさ子	滋賀・大津	中田幸美	大阪・守口	島本寿義	大阪・吹田
大石喜一郎	大阪・茨木	谷口昌子	滋賀・大津	小谷久代	京都・長岡京
岡谷秀喜	大阪・富田林	保理江元子	京都・京田辺	鈴木集蔵	京都・長岡京
金川 一	大阪・交野	岡村貞彦	兵庫・川西	加藤紀子	大阪・高槻
宮本一男	兵庫・神戸	後藤貞男	大阪・岸和田	守安美鳥	大阪・高槻
梁木 進	大阪・堺	村上浩一	兵庫・神戸	榎崎義男	大阪・堺
西島旬江	大阪・東淀川	山村信彦	京都・左京	筒井松太郎	滋賀・大津



### 春風に乗せてあなたに贈る ハーモニカの響き

#### 事 業 部

日 時	2000年3月24日金曜日 午後6:00開演(17:30開場)
場 所	伊丹アイフォニック・ホール 502席 (0727-80-2110) 伊丹市宮の前1-3-30 阪急伊丹から北方向へ歩5分、 JR伊丹(学研都市線からも直通あり、快速停車)からは西方向へ歩10分
主 催	伊丹市+伊丹市クラフト協会(問い合わせ 0727-72-5557)
共 催	関西ハーモニカ連盟(問い合わせ、大石喜一郎 0726-41-2087)
入場料	無 料 詳細は、同封のチラシをご覧ください。

## コンサート・コンサート

### 市長本人が出て来る

#### あつぎハーモニカコンサート

吉村 則次

毎年、必ず開催されている「あつぎハーモニカコンサート」の今年のは、2000/1/23同市の文化会館で行われた。(写真ページ参照)

当連盟の特別顧問であり、私の先生であり、世界に誇るジャズハーモニカ奏者である徳永延生氏も出演されるので、私も出掛けて行った。

1300枚?のチケットは、前売りのみで全部早々と売り切れとなっており、当日はフリで来た人は入れなかった様子。私は、前以てチケットを持っていたので幸いであった。

さて、厚木市という名前は、ハーモニカの世界では聞いたことがないというかたは、非常に少ないだろう。東京から小田急で1時間ぐらいいかかる、神奈川県にある東京の衛星都市ではあるが、岩崎重昭氏、大矢博文氏らが住まれており、永く活発にハーモニカを指導しておられるので、横浜市等の周辺都市を含めてハーモニカ愛好者及び名手が非常に多い、日本では非常に希有なところである。ハーモニカ愛好者にとっては非常に嬉しい街である。

別ページに記載のとおり、再来年の2002年のアジア太平洋ハーモニカ大会の開催を、早々と決め、2年以上前の現在から準備を開始してしまったところでもある。これは、ハーモニカ関係者の熱意と、同市の協力(財政的な援助、施設の提供、同市民の応援等も含め)によるものであり、他の都市では到底真似のできないことであろう。

さて、このコンサートには、厚木市の市長本人が出て来て、演奏を聞き、あいさつもされた。また周辺都市の市長本人までも来場されていた。2002年のアジアパシフィック大会の開催を告げ、誇らしげであった。また厚木市を「ハーモニカの街あつぎ」と紹介された。

今回のコンサートの内容は、次のとおりであり、毎年開催される同コンサートの方向を感じさせるものでもあった。

- ◎おなじみの地元のオジョイメイトリオ。昨年の当連盟のハーモニカ祭りにも参加されて、演奏を聞かせてくれた。今回は、1曲演奏されたほかは、3人で司会に徹されていた。
- ◎片倉広義。95年の横浜の世界大会では、ジュニアで出場し、チャンピオンになられたかただが、現在は高校1年の複音奏者で、「黒いオルフェ」等のポピュラー・ジャズの曲を、ピアノ、パーカッション、ドラムス及びベースの伴奏で演奏された。クロマチックなら、珍しいことではないが、複音でこのようなバックを引き連れて、あのような音楽を演奏するのは、世界でも初めてではないだろうかと思う。
- ◎当連盟特別顧問、徳永延生氏。バックはピアノ、ベース、ドラムスでいずれも大阪から呼ばれた。同氏の演奏後、ロビーでの同氏のCDの売上は凄いものであった。
- ◎厚木市が誇る若い女性の4人組アザレア・カルテット、この3月には同カルテットだけのリサイタルを開き、CDも発売される。最近NHK-FMで30分放送された。
- ◎竹内直子(クロマチック、クラシック)厚木市近郊の寒川町の出身で、97年世界チャンピオンになられた。
- ◎松田幸一、一応ブルースハーブ奏者ではあるが、ハーモニカの世界の外でも、歌手のバックで一緒に回ったり、テレビの音楽を担当されたりしておられる。最近ではNHK-BSの「ふるさとの鉄道」でも、同氏のきれいなハーモニカの演奏が毎日のように流れている。ちなみに、このかたは現在は埼玉県に住んでおられるが、大阪の日本橋のご出身で、我々と同じく関西のかたである。

さて、関西でも、伊丹市主催のハーモニカコンサートが3/24金曜日、同市のすばらしい音楽ホール、アイフォニック・ホールで行われる。公共団体が直接主催してくれるという、非常にありがたいお話で、伊丹市が関西の厚木市になってくれることを期待している。

## 新 し い ハーモニカ C D

吉村 則次

- ◎Bruce Creeper Kurnow/ブルース・クリーパー・カーナウ、Harmonicaland、  
USA Switchback SPCD-05 アメリカH協会(SPAH)会報に記事があったので発行元にメ  
ールオーダーして購入。ハーモネックや複音を含め、いろいろなハーモニカを演奏し  
ている。聞いて楽しいCDである。
- ◎Chet Williamson/チェット・ウィリアムソン Chromatic Swing  
上に同じ方法により、発行元へメールオーダーして購入
- ◎Toots Thielemans/トゥーツ・シールマンス、Gosta Rundqvist trio/Bernhard's Boat  
Sweden SITTEL SITCD9234 心齋橋タワーレコードにて購入  
シールマンスは2曲演奏。珍しいスウェーデンの製作CD
- ◎Brendan Power/ブレンダン・パワー、James Galway/Un-Break My Heart  
USA RCA-Victor 09026-63553-2 フルートのジェームス・ゴールウェイのCDに1曲、  
スティービー・ワンダー作曲の Isn't She Lovely にブレンダン・パワーがバックで  
ハーモニカを吹いている。内容の曲がいいので買ったら、偶然にハーモニカが入って  
いたもの。
- ◎Hugo Diaz/ウーゴ・ディアス、Hugo Diaz en Buenos Aires  
日本ビクターエンタテインメント VICP-60902~3 2枚組 4100円 99/12発売  
ウーゴ・ディアスは1977年にお亡くなりになって久しいが、タンゴを吹くハーモニカ  
奏者であった。これは彼の1973年から1974年までのLP4枚の復刻盤CDである。  
会員の大矢博文さん(神奈川県)から、こんなのが国内盤で出ているよ、と教えてもら  
い購入した。
- ◎Hugo Diaz/ウーゴ・ディアス、Folklore for Export  
Argentina MH2. 236500 すでに出たLPの復刻だと思われる。上のビクターのものを  
心齋橋HMVでコンピューターで検索してもらっていたら出してくれた。「やぶから  
へび」か「犬も歩けば」か「分からなかったら聞け」か？
- ちなみに、上記2件以外に、私が今持っているウーゴ・ディアスのCDは次のとおり。  
お聞きになりたいかたは電話をください。  
Lo Mejor de Hugo Diaz ハーモニカの巨星 日本ビクターVDP-1191 1987年発売  
Homenaje a Carlos Gardel アルゼンチン Ecco Sound 18003 95年購入
- ◎Toots Thielemans/トゥーツ・シールマンス、Jaco Pastorius Live In Japan 1982  
日本ワーナーミュージックWPCR10609~10  
1982年に、ベースのジャコ・パストリアスのビッグバンドが来日した。その中にはス  
ペシャルゲストとして、トゥーツ・シールマンスが入っていた。そのとき私はこのこ  
とを知らず、演奏を聞きに行くことはしなかった。この2枚組CDは、そのときの東  
京、横浜、大阪のライブ録音で、シールマンスがところどころに入っている。
- ◎Brizza Gang/ブリッツァ・ギャング、Blizzart ig Volume 2 & 3  
ドイツで長く活躍しているブリッツァ・ギャングというトリオの演奏である。アメリ  
カH協会(SPAH)の会報に載っていたので、直接発売元に注文して購入した。
- ◎Borrah Minevitch & His Harmonica Rascals/ボラ・ミネビッチとラルカルズ  
イギリス Jasmine JASCD112  
あのボラ・ミネビッチの初期(1933年~1941年)の録音の復刻盤。おまけ?にジェリー・  
ムラッド・ハーモニキャッツの4曲がついている。  
会員の大矢博文さんからのニュースにより、発行元から直接購入した。

会員異動のお知らせ

2000/2/3

会報第142号でのお知らせ以降の会員異動は、次の通りです。

組織部長

新入会

16名

	〒	住所	電話番号	入会月
1	590-0144	堺市赤坂台 6-15-3-309	0722-91-9122	(99/12)
2	556-0001	大阪市浪速区下寺 2-3-11	06-6641-3718	(99/12)
3	658-0053	神戸市東灘区住吉宮町 3-14-15-302	078-841-0979	(99/12)
4	538-0043	大阪市鶴見区今津南 4-3-23	06-6962-0522	(99/12)
5	669-1353	三田市東山 934-11	0795-67-1548	(00/01)
6	651-2274	神戸市西区竹の台 6丁目 6-2-205	078-992-8518	(00/01)
7	520-0803	大津市竜が丘 21-23	077-526-3510	(00/01)
8	520-0023	大津市茶が崎 3番6-512号	077-521-2564	(00/01)
9	617-0004	向日市鶏冠井堀ノ内 8-2	075-921-5600	(00/01)
10	610-1123	京都市西京区大原野上里南ノ町 906-29	075-331-5386	(00/01)
11	569-1051	高槻市原 1432	0726-88-2884	(00/01)
12	610-0121	城陽市寺田深谷 7-212	0774-56-2128	(00/01)
13	520-0865	大津市南郷町 4-22-15	077-534-2292	(00/01)
14	602-8038	京都市上京区榎木町小川角 356-3	075-211-9092	(00/01)
15	631-0004	奈良市登美ヶ丘 3-2-8	0742-44-2638	(00/01)
16	802-0983	福岡県北九州市小倉南区志徳 2-4-20-104	093-961-4767	(00/02)

退会

3名

1	森田 ミチ子	家庭の事情		
2	上本 洋	1/6死亡		
3	近藤 員代	鹿児島県へ転居		

住所変更等

	〒	新住所	電話番号	受付
1	569-1123	高槻市芥川町 2-10-7	0726-83-2945	1/1
2	599-8238	堺市土師町 3-2-17	(住居表示の変更)	1/1
3		電話の局番変更	072-857-2077	1/1
4		電話の局番変更	072-891-1798	1/1
5		電話の局番変更	072-882-7470	1/1
6		電話の局番変更	072-856-3659	1/1
7		電話の局番変更	072-891-8883	1/1
8		電話の局番変更	072-829-1289	1/1
9		電話の局番変更	072-873-4151	1/1
10		電話の局番変更	072-870-6835	1/1
11		電話の局番変更	072-832-8938	1/1
12		電話の局番変更	072-839-0646	1/1
13		電話の局番変更	072-876-8148	1/1

訂正

郵便番号

1	島本 壽義	564-0062	1月号の新人会員記事では564-0060 と記載しましたが、誤りでしたので お詫びして、訂正いたします。
---	-------	----------	---

現在の会員数は **244** 名です。

今回の宛て名ラベルには、読み方、電話番号、連盟の役職を含め、会員名簿に記載されている事項全部をプリントしてあります(2000/2/3現在)。ご確認のうえ、もし間違いがありましたら、宛て名ラベルに朱書のうえ、組織部長あてお送りください。(「丁目」「番地」等の文字は、短くするためにすべてダッシュ(-)に替え、非常に長い場合は、マンション名等をも省略してあります。)

## 音楽ってなーんだ！

入江章次

今、日本人が最も尊敬と、ご信頼申し上げる方は、中坊公平さんではなからうか。自分の命をかけて、この墮落した日本を建て直す根性には深く頭が下がるし、ファイトが沸いてくる。その中坊さんが、昨年暮にテレビで話しておられたのだが、お父さんが亡くなる前、最後に病院にお見舞いに行かれた時、お父さんは、にこにこしながら眠っておられた。“お父ちゃん、なに夢見てゝん”という“〇〇やっこと、〇〇やっこの夢見てゝん”と言われたそう。それから間もなく天国へ行かれたそうだが“人間は「思い出」を抱いて天国へ旅立たなければいけない”と言っておられた。中坊さんは今、あの厳しい仕事からは開放されているが、最後に部下を集めて、わしはここの仕事が、終る時もう一度戻って、どうなっているか最後を見極めたいと、感極まり誰はばかりことなく、涙を流しながら話しておられた。何時しか旅立たれる時は、「〇〇やっこ」のことではなく、国民の「ありがとう、ありがとう……」の大合唱（合掌）で送られることだろう。

和歌山には「第9を歌おう」というグループがあって、寝ても覚めても「第9、第9」の生活で、とうとう自分の葬儀のときは「第9」で送ってくれとの遺言から、本当に「第9」で送られたり、暮にはグループで東京に行き、東京のグループと一緒に佐渡裕指揮で「第9」を歌った。そのなかには体力が衰え、車椅子で行かれた方もいる。「第9」なくては、夜も昼も明けぬ生活だ。あの世にもって行くものは、「第9」しかないのだ。

昨年暮、千里のジャズ・グループが、北村英治をゲストに迎えてやった時、彼はやりたい事をやれて、とても楽しい人生でしたと言っていた。アンコールでは、リーダーの芦田清に、「もっとワーッとやろうよ」と言っていた。彼はいつもそう言っているが、ジャズを愛し、ステージを愛し、観客を愛し、ハートの中はきっと愛でいっぱいなのだ。

昨年は志賀清が「オルケスタ・ティピカ・東京」を再編成して、ザ・シンフォニーホールに殴り込んできた。「我が人生最良の日」とばかり、とても熱いタンゴの演奏をした。

ピアソラが師と仰いだオスヴァルド・ブグレエーセの娘、ベバ・ブグレエーセもドラマシティー・シアターに乗り込んで来て、超満員にした。6人のダンサーが客を一人ずつ、ステージにひっぱり上げて踊った。私にも白羽の矢がたち、ステージで踊り、大喝采を受け、一生の思い出になった。是非、生演奏を聴きたかったロビー・ラカトシュ・アンサンブルも聴けた。関西タンゴ祭りでも、熱い演奏を聴けたし、昨年も「思い出」がいっぱい出来た。近年ハーモニカの行事等と重なって、神戸ジャズ、ストリートに行けないのがとても残念だ。ジャズ・キチが演奏し、ジャズ・キチが聴くという、素晴らしい2日間だ。

これからは、ハーモニカの思い出がいっぱい出来るよう頑張りたい。ハーモニカも、もっと音楽の世界に仲間入したいが、徳永先生や和谷先生を少しでも見習いたいものだ。

ハーモニカ教室や、コンサートその他では、心の通いあう仲間が大勢出来る。盃を交わしながら勝手なことを言うのも、また楽しい。「音楽」と、「ハーモニカ」と、「お酒」と、なんという素晴らしい取り合せか。そのうち何が一番の「思い出」になるだろうか。

「ハーモニカは楽器の王子さま」

Fine.

# 「クロマチックハーモニカ 応用編」

3月から応用編へステップアップ  
4月からは入門編も再放送開始  
これから始めたい人も要チェック!



番組で使用しているハーモニカ(Hohner社スーパー64ゴールド)は、モリタ音楽の提供です



日	クロマチック ハーモニカ	入門編 (再放送) 応用編 (4月より前月分すべてを再放送)
月	クロマチック ハーモニカ	応用編 前半: 30分番組を放送 後半: 前週の番組を放送 (30分)
火	ピアノ	バイエル・上①P4~P51 バイエル・F①P4~P58 3時間番組
水	ピアノ	バイエル・上②P52~P93 バイエル・F②P59~P95 3時間番組
木	ピアノ	バイエル・上③P94~P127 バイエル・F③P96~P125 3時間番組
金	ピアノ	ツェルニー100番 練習曲<61番まで> ブルグミュラー<125番まで> 6時間番組繰り返し放送
土	ピアノ	ツェルニー100番 練習曲<62~100番> ソナチネアルバム1 P4~58 6時間番組繰り返し放送

テキストと楽譜はFAXで取り出せます

1 FAXの受信機を取り、下記のFAX番号をプッシュ!  
東京 03-3475-0440 大阪 06-6636-0440  
0053-700-44000 (全席一席1分20円のサービスです)

2 音声ガイドに  
従って 入門編は01009  
応用編は11009をプッシュ  
入門編(楽譜)は01900

3 番号が正しければ#をプッシュし、FAXのスタート  
ボタンをプッシュしてから受信機を置きます。

「収録時の雰囲気も堅苦しさとは無縁です  
ね。台本もなし。二人の生の会話が基本  
で、いわば教室の実況中継。進み方も、  
その日できなかつたら宿題にしましょう、  
というくらいゆるやかなペースです」と  
と徳永先生。番組のスタートと同時にセ  
ロの状態からこの楽器を学びはじめた幸  
さんが、リスナーと同じ気持ちで練習に

「収録時の雰囲気も堅苦しさとは無縁です  
ね。台本もなし。二人の生の会話が基本  
で、いわば教室の実況中継。進み方も、  
その日できなかつたら宿題にしましょう、  
というくらいゆるやかなペースです」と  
と徳永先生。番組のスタートと同時にセ  
ロの状態からこの楽器を学びはじめた幸  
さんが、リスナーと同じ気持ちで練習に

「収録時の雰囲気も堅苦しさとは無縁です  
ね。台本もなし。二人の生の会話が基本  
で、いわば教室の実況中継。進み方も、  
その日できなかつたら宿題にしましょう、  
というくらいゆるやかなペースです」と  
と徳永先生。番組のスタートと同時にセ  
ロの状態からこの楽器を学びはじめた幸  
さんが、リスナーと同じ気持ちで練習に



徳永延生 (とくながのぶお)  
1950年生まれ、大阪市在住。日本を代表する  
プロクロマチックハーモニカ奏者。AE-11ch  
USEN Hitsインストゥルメンタルで彼の演奏  
を聴くことができる。

「収録時の雰囲気も堅苦しさとは無縁です  
ね。台本もなし。二人の生の会話が基本  
で、いわば教室の実況中継。進み方も、  
その日できなかつたら宿題にしましょう、  
というくらいゆるやかなペースです」と  
と徳永先生。番組のスタートと同時にセ  
ロの状態からこの楽器を学びはじめた幸  
さんが、リスナーと同じ気持ちで練習に

「収録時の雰囲気も堅苦しさとは無縁です  
ね。台本もなし。二人の生の会話が基本  
で、いわば教室の実況中継。進み方も、  
その日できなかつたら宿題にしましょう、  
というくらいゆるやかなペースです」と  
と徳永先生。番組のスタートと同時にセ  
ロの状態からこの楽器を学びはじめた幸  
さんが、リスナーと同じ気持ちで練習に



## 印象強いハーモニカ名刺はいかが 吉村 則次

ハーモニカのカラー（一部単色）のイラストが入った名刺を作りませんか。

渡した相手に強く印象づけ、ハーモニカの普及発展に役立つと思います。

ハーモニカに力を入れてくれている林一義氏（広告会社「貴光」の社長、ハーモニカ愛好者で大東市のハーモニカ教室の代表者）が下記の要領で名刺を作ってくれます。

イラストを選んでお申し込みください。字体及び字の位置は、指定できません。

字の間違いを防ぐため、大きな用紙にはっきりと書いて、なるべく郵送ください。

価格 100枚につき3800円、50枚につき2200円（送料、消費税すべて込み）

肩書(1行は無料)の追加は、1行につき100円プラス、裏面印刷は1000円プラス

申込方法 下記事項を大きく書いて、郵送してください。1種類につき申込書1枚

支払方法 請求書をお送りします。郵便振替口座へお近くの郵便局からお振り込みください。（振り込み手数料1万円以下は70円、）

送り先 574-0033 大東市扇町15-1 株式会社 貴光 林 一義  
FAX 072-872-3753 電話 072-872-3751(代)

### 申込書に記載する内容

- 1、肩書① ②（追加100円）  
③（追加100円）
- 2、氏名 3、住所 ☎も
- 4、電話番号 FAX番号  
同じ場合は「電話・FAX・・・」と記載
- 5、使用するイラストの番号
- 6、裏面記載事項（追加1000円）
- 7、注文数 100枚または50単位

注文者(上と同じ場合は記入不要)

郵便番号 ☎ 住所

氏名 電話番号 FAX番号

イラスト

大東市ハーモニカアンサンブル



クロマチックハーモニカ 講師  
**吉村 則次**

〒591-8008  
堺市東浅香山3-104-5-201  
TEL 0722-51-9398



大東市ハーモニカアンサンブル ⑦

Kazuyoshi Hayashi

(濃)

株式会社 貴光  
事務局 〒574-0033 大東市扇町15番1号  
TEL 072-872-3761 FAX 072-872-3753

大東市ハーモニカアンサンブル ⑧

Kazuyoshi Hayashi

(薄)

株式会社 貴光  
事務局 〒574-0033 大東市扇町15番1号  
TEL 072-872-3761 FAX 072-872-3753

大東市  
ハーモニカアンサンブル ⑨

クロマチックハーモニカ  
**林 一義**  
Hayashi Kazuyoshi

(左) ⑨  
右ノグナメ

株式会社 貴光  
事務局 〒574-0033 大東市扇町15番1号  
TEL 072-872-3761 FAX 072-872-3753

大東市  
ハーモニカアンサンブル ⑩

クロマチックハーモニカ  
**林 一義**  
Hayashi Kazuyoshi

(右) ⑩  
左ノグナメ

株式会社 貴光  
事務局 〒574-0033 大東市扇町15番1号  
TEL 072-872-3761 FAX 072-872-3753



H	R	O	I	A
A	M	N	C	

関西八一モ二力連盟